

ELECOM

リモート管理サービス



AdminLink

アドミリンク

User's Manual

ユーザーズマニュアル

第3版

2023/11/17

もくじ

導入編	5
用語	6
このマニュアルで使われている用語	6
このマニュアルで使われている記号	6
本ツールの免責事項について	6
本製品の概要	7
アドミリンクに登録する	8
基本操作編	12
ログイン/ログアウト	13
ログイン方法	13
ログアウト方法	14
ホーム画面の構成	15
共通メニュー	16
デバイス一覧	17
スマートフォンでの画面表示	19
スマートフォンアクセス時の機能制限	21
設定編	22
初期設定の流れ	23
ユーザーグループに登録する	24
ユーザーに登録する	26
権限を設定する	30
デバイス登録コードを取得する	31
Linux NASの場合	31
Windows NASの場合	34
アクセスポイントの場合	37
スイッチングハブの場合	39

プロキシサーバー環境でご利用の場合	41
デバイスグループを登録する	45
デバイスを登録する	49
デバイス側のアドミリンク機能を確認/設定する	55
Linux NASの場合	55
Windows NASの場合	59
アクセスポイントの場合	64
スイッチングハブの場合	68

運用編 72

デバイスの情報を閲覧する	73
デバイス詳細画面の表示方法	73
デバイス詳細画面	74
グラフ画面	75
イベント一覧を見る	77
イベント一覧画面の表示方法	77
イベント一覧画面の見方	78
遠隔操作をする	80
遠隔操作のタスクを登録する	80
遠隔操作一覧画面の表示方法	83
遠隔操作一覧画面の見方	84
デバイス一覧画面の表示設定をする	85
ユーザーを編集/削除する	89
デバイスグループを削除・編集する	90
ユーザーグループを削除・編集する	91
デバイスを編集/削除する	92
サポートサービスについて	93

付録編	94
ライセンス情報.....	95

導入編

用語	6
このマニュアルで使われている用語	6
このマニュアルで使われている記号	6
本ツールの免責事項について	6
本製品の概要	7
アドミリンクに登録する	8

このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
デバイス	アドミリンクに対応するネットワーク製品を「デバイス」と表示しています。
契約者	契約者は、最初にアカウント登録するユーザーで、すべての権限を所有し、全体の管理を行うユーザーです。 アドミリンクの契約を解除できる唯一のユーザーです。
管理者ユーザー	すべての権限を所有し、全体の管理を行うユーザーです。
グループ管理者ユーザー	所属ユーザーグループと関連づくデバイスグループおよびデバイスについて全権を所有し、担当するグループの管理を行うユーザーです。
一般ユーザー	与えられたデバイス操作権限の範囲でデバイスの管理を行うユーザーです。
ユーザーグループ	複数のユーザーをまとめたグループを指します。
デバイスグループ	複数のデバイスをまとめたグループを指します。

このマニュアルで使われている記号

記号	意味
重要	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、故障の原因になることがあります。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

本ツールの免責事項について

免責事項

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・ 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

本製品の概要

■管理対象ネットワーク機器の拡充

従来のNAS製品 (Linux NAS、Windows NAS) に加え、新たに無線アクセスポイントとWebスマートスイッチも管理対象となりました。また、特別な知識を必要とせず、視覚的に機器の動作状況を確認することができます。

無線アクセスポイントとWebスマートスイッチは順次対応です。

最新の対象機種は下記からご確認ください。

<https://www.elecom.co.jp/r/s349>

■遠隔地から簡単にネットワーク機器の管理ができる

ネットワーク機器の遠隔操作により、現地に訪問せず自席からネットワーク機器障害の確認ができるようになりました。また、稼働状況は任意のグループで共有できるため、業務担当ごとに権限設定し、ネットワーク機器管理者の負担を軽減します。

■費用や時間をかけず、ネットワーク障害への対応が可能

ネットワーク機器管理システムの導入や維持費用はかかりません。サーバーやアプリケーションの手配およびインストールやセットアップ作業も不要です。アドミリンクに対応した当社製のネットワーク機器を購入すれば、短時間で初期設定が完了し、すぐに機器の管理を開始することができます。

■ネットワーク機器の設定を自動保存

機器の設定ファイルは、アドミリンクへ自動的に保存されます。障害による製品交換が発生しても、アドミリンクに保存された設定ファイルで復元できるため、製品交換の手間を最小限に抑えます。

※ Windows NASは非対応です。

アドミリンクに登録する

「アドミリンク」サービスを使用するためには、最初にアカウントに登録する必要があります。

- 1 Webブラウザを起動し、以下のURLにアクセスします。

<https://admin-link.net>



- 2 ログイン画面が表示されますので、「新規登録」をクリックします。



- 3** 「アドミリンク新規登録」画面が表示されますので、メールアドレスを入力し、「送信」をクリックします。

AdminLink

ヘルプ

アドミリンク新規登録

メールアドレス入力 メール確認 契約情報入力 契約情報確認 登録完了

アドミリンクに登録するメールアドレスを入力し、「送信」ボタンを押してください。
入力されたメールアドレス宛に、アドミリンク新規登録URLが記載されたメールを送信いたしますので、
メールに記載されているURLから、登録を行ってください。

【ご登録の前にお読みください】

アドミリンクから送信されるメールの送信元アドレスは、noreply@admin-link.netです。
フリーメールアドレスをご利用の場合や、送信メール対策設定をされている場合は、「送信メール」フィールドに振り分けられたり、差支が相番される
場合がございます。この送信元アドレスが受信相番されないよう、メールの受信設定をご確認ください。
また、「送信メール」に振り分けられないよう、メールフィルタの設定変更や、必要に応じて「迷惑先」等へのご登録をお願いいたします。

メールアドレスを入力してください。

確認のため、もう一度入力してください。

送信

MEMO

障害発生時や、「アドミリンク」サービスからのお知らせは、ここで登録いただいたメールアドレス宛に配信されます。

- 4** 登録したメールアドレス宛に、新規登録 URL が記載されたメールが届きますので、リンクをクリックして登録ページに移動します。

MEMO

アドミリンク新規登録用 URL の有効期限は「送信」をクリックしてから 60 分間です。
有効期限内に登録を完了できなかった場合は、新規登録作業をもう一度やり直して
いただく必要があります。

5 各項目を入力し、「確認」をクリックします。

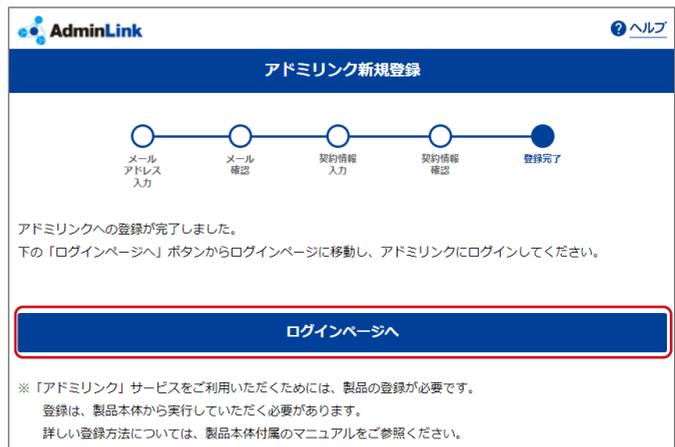
「利用規約」と「プライバシーポリシー」の内容をご確認いただき「同意する」にチェックを入れてください。

※ 本サービスでは、半角スペースのみの文字列、および半角記号の, ' ` = \$ & / は使えません。

6 確認ページが表示されますので、問題なければ、「登録」をクリックします。



7 アカウント登録完了画面が表示されますので、「ログインページへ」をクリックします。



基本操作編

ログイン/ログアウト	13
ログイン方法	13
ログアウト方法	14
ホーム画面の構成	15
共通メニュー	16
デバイス一覧	17
スマートフォンでの画面表示	19
スマートフォンアクセス時の機能制限	21

ログイン／ログアウト

ログイン方法

1 ログイン画面から、各項目を入力し、ログインをクリックします。

■ ユーザー ID でログインする場合



The screenshot shows the AdminLink login page. At the top left is the ELECOM logo, and at the top right is a help icon. The main header features the AdminLink logo. Below it, there are three input fields: '新規ID' (New ID), 'ユーザーID' (User ID), and 'パスワード' (Password). The 'パスワード' field has a toggle icon. Below these fields is a blue 'ログイン' (Login) button. Underneath the button are two links: '→ 別名前でのログイン' and '→ パスワードを忘れた方'. At the bottom of the page, there is a blue bar with a help icon and the text 'お知らせ' (Notice).

■ 契約者でログインする場合



The screenshot shows the AdminLink login page. At the top left is the ELECOM logo, and at the top right is a help icon. The main header features the AdminLink logo. Below it, there are two input fields: 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password). The 'パスワード' field has a toggle icon. Below these fields is a blue 'ログイン' (Login) button. Underneath the button are two links: '→ ユーザーIDでのログイン' and '→ パスワードを忘れた方'. Below these links is a '新規登録' (New Registration) button. At the bottom of the page, there is a blue bar with a help icon and the text 'お知らせ' (Notice).

重要

アカウントIDまたはパスワードの入力ミス等によりログインに5回失敗した場合、対象アカウントはロックされ、ログインできなくなります。

アカウントがロックされた場合は、ログインページの「パスワードを忘れた方」をクリックし、パスワードを再設定する必要があります。

項目	内容
契約者でログイン/ ユーザー ID でログイン	パネルを切り替えます。
パスワードを忘れた方	パスワードを忘れた場合にクリックします。

トップページが表示されたら、アカウント登録は完了です。

ログアウト方法

1 管理画面右上の「ログアウト」をクリックします。



ホーム画面の構成

共通メニュー
→ [16ページ](#)

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 通帳操作一覧

ヘルプ ログアウト

デバイスグループ一覧 ユーザーグループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

デバイス一覧

画面更新

種類: すべて シリーズ: すべて デバイスグループ: すべて ステータス: すべて

キーワード検索

一括操作 表示設定 CSV出力

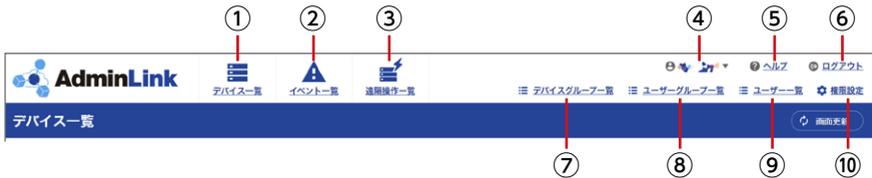
データ件数: 14件

デバイス	種類	接続状態	型番	製品シリアル	デバイスグループ	最新ステータス取得日時	備考
<input type="checkbox"/> NAS1	NAS	切断	NSB-7A2T4BL		長野支社	2022/04/19 17:06:03	
<input type="checkbox"/> NAS2	NAS	接続中	NSB-7A4T5BL		長野支社	2022/04/22 09:06:05	
<input type="checkbox"/> NAS3	NAS	切断	NSB-99R48T12RS6		長野支社	2022/03/26 16:17:15	
<input type="checkbox"/> NAS4	AP	接続中	WAB-S1775		東京支社	2022/04/22 09:05:57	TEST1
<input type="checkbox"/> NAS5	NAS	切断	NSB-7MS2T2CS6		長野支社	2022/03/25 15:46:39	
<input type="checkbox"/> NAS6	NAS	切断	NSB-75S4T4DS2		長野支社	2022/04/07 13:30:29	
<input type="checkbox"/> NAS7	NAS	切断	NSB-75S4T4DS6		長野支社	2022/04/06 11:00:33	

もっと見る

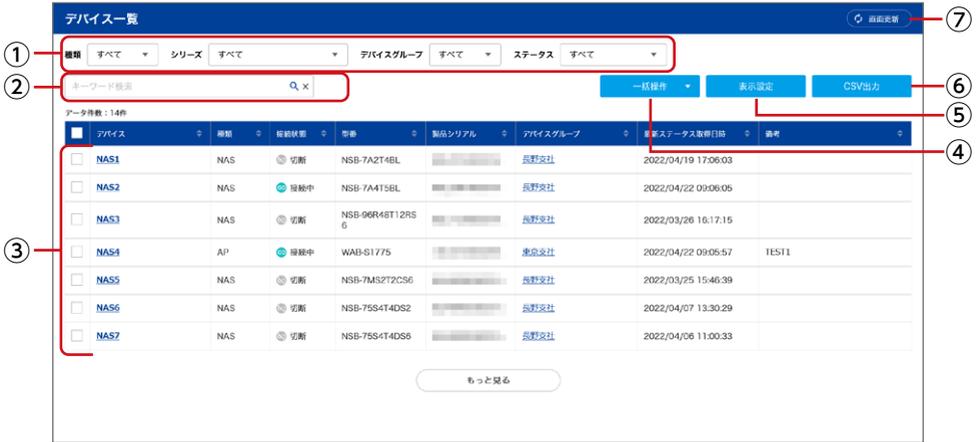
デバイス一覧
→ [17ページ](#)

共通メニュー



項目	内容										
① デバイス一覧	デバイス一覧画面を表示します。										
② イベント一覧	イベント一覧画面を表示します。 → 78 ページ [イベント一覧画面の見方]										
③ 遠隔操作一覧	遠隔操作一覧画面が表示します。 → 84 ページ [遠隔操作一覧画面の見方]										
④ ユーザーメニュー	<p>ユーザーメニューを表示します。</p> <p><契約者でログインしている場合></p> <table border="1"> <tr> <td>契約者情報</td> <td>契約者情報を表示します。</td> </tr> <tr> <td>メールアドレス変更</td> <td>登録されているメールアドレスを変更します。</td> </tr> <tr> <td>パスワード変更</td> <td>ログイン時のパスワードを変更します。</td> </tr> <tr> <td>サポート番号表示</td> <td>サポート番号を表示します。</td> </tr> </table> <p><契約者以外のユーザーでログインしている場合></p> <table border="1"> <tr> <td>パスワード変更</td> <td>ログイン時のパスワードを変更します。</td> </tr> </table>	契約者情報	契約者情報を表示します。	メールアドレス変更	登録されているメールアドレスを変更します。	パスワード変更	ログイン時のパスワードを変更します。	サポート番号表示	サポート番号を表示します。	パスワード変更	ログイン時のパスワードを変更します。
契約者情報	契約者情報を表示します。										
メールアドレス変更	登録されているメールアドレスを変更します。										
パスワード変更	ログイン時のパスワードを変更します。										
サポート番号表示	サポート番号を表示します。										
パスワード変更	ログイン時のパスワードを変更します。										
⑤ ヘルプ	本サービスの詳細ページを表示します。										
⑥ ログアウト	ログアウトします。										
⑦ デバイスグループ一覧	デバイスグループ一覧画面を表示します。										
⑧ ユーザーグループ一覧	ユーザーグループ一覧画面を表示します。										
⑨ ユーザー一覧	ユーザー一覧画面を表示します。										
⑩ 権限設定	登録したユーザーに対して権限を設定します。 → 30 ページ [権限を設定する]										

デバイス一覧



項目	内容								
① フィルター	<p>デバイス一覧表示を「すべて」または任意の情報でフィルタリングして表示します。 フィルタリング可能な任意の項目</p> <table border="1"> <tr> <td>種類</td> <td>すべて / NAS / スイッチ / AP</td> </tr> <tr> <td>シリーズ</td> <td>すべて / 登録済みの製品名またはシリーズ名</td> </tr> <tr> <td>デバイスグループ</td> <td>すべて / 登録済みのデバイスグループ名</td> </tr> <tr> <td>ステータス</td> <td>すべて / エラー・警告のみ / エラーのみ</td> </tr> </table>	種類	すべて / NAS / スイッチ / AP	シリーズ	すべて / 登録済みの製品名またはシリーズ名	デバイスグループ	すべて / 登録済みのデバイスグループ名	ステータス	すべて / エラー・警告のみ / エラーのみ
種類	すべて / NAS / スイッチ / AP								
シリーズ	すべて / 登録済みの製品名またはシリーズ名								
デバイスグループ	すべて / 登録済みのデバイスグループ名								
ステータス	すべて / エラー・警告のみ / エラーのみ								
② キーワード検索	<p>表示するデバイスをキーワードにより検索します。 以下の項目から部分一致検索が可能です。 ・ デバイス / 型番 / 製品シリアル / デバイスグループ / 備考 / IP アドレス / MAC アドレス / 保守契約番号</p>								
③ デバイス一覧	<p>本サービスで管理しているデバイスの一覧を表示します。 デバイス名をクリックすると、「デバイス詳細画面」が表示されます。 「接続状態」は通常、「接続中」か「切断」のどちらかが表示されますが、下記の場合に「不明」と表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● デバイスとサーバー間で一度も接続ができていない場合。 ● デバイスが NAS みるエージェントで通信している場合 (NAS のみ)。「不明」と表示された場合には、下記をご確認ください。 ● プロキシの設定をご確認ください。 ● NAS みるエージェントで通信している場合には、アドミンクエージェントに更新してください。 								
④ 一括操作	<p>チェックボックスで選択したデバイスに対して一括で操作します。</p>								

項目	内容
⑤ 表示設定	デバイスイ覧画面の表示方法を設定します。 → 85 ページ
⑥ CSV 出力	デバイスイ覧を CSV 形式でエクスポートします。ファイル名はタイムスタンプで表示されます。例) 20220418154221.csv
⑦ 画面更新	画面表示を最新の情報に更新します。

スマートフォンでの画面表示

パソコンでアクセスする場合とスマートフォンでアクセスする場合では、表示や一部の機能に差があります。

The screenshot displays the AdminLink mobile application interface. At the top left is the AdminLink logo. The top navigation bar is dark blue with the text 'デバイス一覧' (Device List) and a '画面更新' (Refresh) button. Below this is a light blue bar with '条件/表示設定' (Conditions/Display Settings) and a dropdown arrow. Two red arrows point to the hamburger menu icon and the dropdown arrow, with labels: 'メインメニューを表示します。' (Shows the main menu) and 'プルダウンメニューを表示します。' (Shows the dropdown menu). The main content area lists two devices: 5A1BL and 7A4BL. Each device entry includes fields for status (正常), connection status (接続中), type (NAS), model number (NSB-5A1T1BL and NSB-7A2T4BL), product serial number (redacted), device group (長野支社), and last status update date (2022/04/18 20:34:03 and 2022/04/18 20:36:03).

AdminLink

デバイス一覧 画面更新

条件/表示設定

5A1BL

ステータス 正常

接続状態 接続中

種類 NAS

型番 NSB-5A1T1BL

製品シリアル

デバイスグループ [長野支社](#)

最新ステータス取得日時 2022/04/18 20:34:03

備考

7A4BL

ステータス 正常

接続状態 接続中

種類 NAS

型番 NSB-7A2T4BL

製品シリアル

デバイスグループ [長野支社](#)

最新ステータス取得日時 2022/04/18 20:36:03

メインメニューを表示します。

プルダウンメニューを表示します。

<メインメニュー>



メインメニューを閉じます。

スマートフォンアクセス時の機能制限

スマートフォンでアクセスしているときは、以下の機能が使用できません。

画面	スマートフォンから操作できない機能
デバイス一覧	一括操作（最新ステータス取得、遠隔操作、情報更新）、CSV 出力、ソート
デバイス情報 (NAS)	「ログ」 タブ、「設定情報」 タブ
デバイス情報 (スイッチングハブ)	「ログ」 タブ、「設定情報」 タブ、「接続クライアント」 タブ
デバイス情報 (アクセスポイント)	「ログ」 タブ、「設定情報」 タブ、「接続クライアント」 タブ
イベント一覧	CSV 出力、ソート
遠隔操作一覧	ソート切り替え
遠隔操作登録	ファームウェアアップデート
ユーザー一覧	ソート
ユーザーグループ一覧	ソート
デバイスグループ一覧	ソート
一般ユーザー操作権限設定	ソート

設定編

初期設定の流れ	23
ユーザーグループを登録する	24
ユーザーを登録する	26
権限を設定する	30
デバイス登録コードを取得する	31
Linux NASの場合	31
Windows NASの場合	34
アクセスポイントの場合	37
スイッチングハブの場合	39
プロキシサーバー環境でご利用の場合	41
デバイスグループを登録する	45
デバイスを登録する	49
デバイス側のアドミリンク機能を確認/設定する	55
Linux NASの場合	55
Windows NASの場合	59
アクセスポイントの場合	64
スイッチングハブの場合	68

初期設定の流れ

アドミリンクをはじめて使用する場合は、以下の順番で初期設定をします。



ユーザーグループを登録する

- ユーザーを登録する前にユーザーグループを登録します。
- ユーザーグループを新規で登録するときは、管理者でログインする必要があります。
- 具体的なユーザーグループの設定例は「運用設定事例集」をご参考ください。

MEMO

本サービスでは、半角スペースのみの文字列、および半角記号の , " ` = \$ & ¥ は使えません。

1 共通メニューから「ユーザーグループ一覧」を選択します。



2 「ユーザーグループ一覧」画面が表示されますので、「ユーザーグループ登録」をクリックします。



3 以下の項目を設定し、「確認」をクリックします。

AdminLink

メニューアイコン イベント一覧 連絡操作一覧

ユーザーグループ登録

ユーザーグループ名 必須

備考

[戻る](#) 確認

項目	内容
ユーザーグループ名	ユーザーグループ名を設定します。(255文字以内)
備考	ユーザーグループの説明などを入力します。(255文字以内)

4 確認画面が表示されますので、「登録」をクリックします。

AdminLink

メニューアイコン イベント一覧 連絡操作一覧

ユーザーグループ登録

ユーザーグループ名 サポート課

備考 カスタマーサポートセンター

[戻る](#) 登録

ユーザーグループが追加され、一覧に表示されます。

AdminLink

メニューアイコン イベント一覧 連絡操作一覧

ユーザーグループ登録

キーワード検索 + ユーザーグループ登録

データ行数: 2件

ユーザーグループ	ユーザー数	備考
TEST_Users group	3	ELFCOM TEST Group
TEST01	0	テスト用

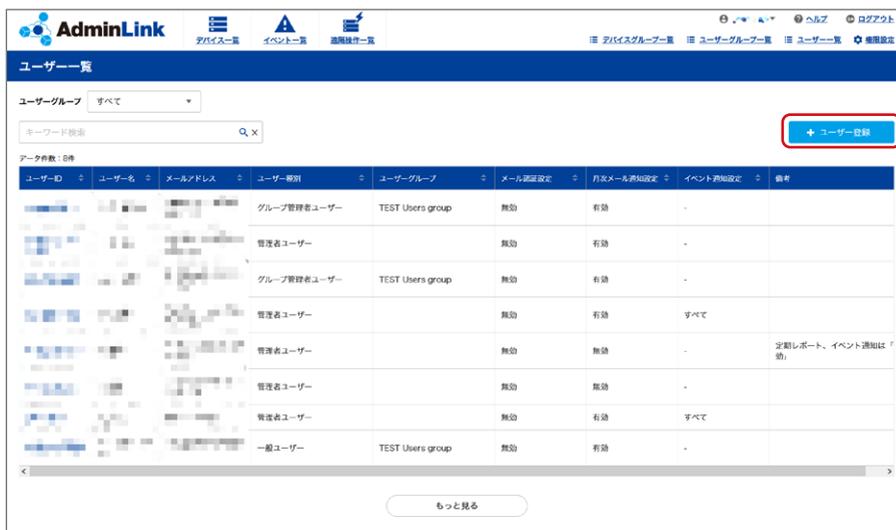
[もっと見る](#)

ユーザーを登録する

1 共通メニューから「ユーザー一覧」を選択します。



2 「ユーザー一覧」画面が表示されますので、「ユーザー登録」をクリックします。



3 「ユーザー登録」画面が表示されますので、以下の項目を設定し、「確認」をクリックします。

※ 本サービスでは、半角スペースのみの文字列、および半角記号の , ' ` = \$ & ¥ は使えません。

The screenshot shows the 'ユーザー登録' (User Registration) page in the AdminLink system. The page has a blue header with the AdminLink logo and navigation tabs for 'デバイス一覧', 'イベント一覧', and '通知操作一覧'. The main content area is titled 'ユーザー登録' and contains several sections:

- ユーザーID**: A text input field with a red '必須' (Required) label.
- ユーザー名**: A text input field with a red '必須' (Required) label.
- メールアドレス**: Two text input fields for email address, with a red '必須' (Required) label and '半角' (Half-width) indicators.
- メールアドレス確認**: A text input field for confirming the email address, with a red '必須' (Required) label.
- ユーザー種別**: A dropdown menu with a red '必須' (Required) label.
- ユーザーグループ**: A list of checkboxes for user groups: 'すべて' (All), 'TEST Users group', and 'TEST01', with a red '必須' (Required) label.
- メール認証設定**: Radio buttons for '無効' (Inactive) and '有効' (Active), with a red '必須' (Required) label. A note states: '※有効にした場合、ログイン時に、確認コードがユーザーのメールアドレス宛に送信されます。'
- 月次通知メール設定**: A checked checkbox for '登録製品の定期レポート (月次) メール送信を有効にする', with a red '必須' (Required) label.
- イベント通知設定**: Radio buttons for '有効 (1回のみ通知)', '有効 (対処されるまで通知)', and '無効', with a red '必須' (Required) label.
- 通知フィルター**: Radio buttons for 'すべて', 'エラー・警告のみ', and 'エラーのみ', with a red '必須' (Required) label.
- 通知イベントメール件名**: A text input field with a red '必須' (Required) label. Below it, a note says: '※以下のパラメータをメール件名に使用することができます。' followed by:
 - \$d: デバイス名
 - \$g: デバイスグループ名
 - \$s: ステータス (情報/エラー/警告)
- 備考**: A text input field for additional notes.

At the bottom, there are two buttons: a grey '戻る' (Back) button and a blue '確認' (Confirm) button, which is highlighted with a red rectangular box.

項目	内容
ユーザー ID	ユーザー ID を入力します。すでに登録されているユーザー ID は設定できません。(255 文字以内の半角英数字)
ユーザー名	ユーザー名を入力します。(255 文字以内)
メールアドレス／メールアドレス確認	メールアドレスを入力します。

項目	内容								
ユーザー種別	<p>ユーザーの種別を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="389 277 1033 480"> <tr> <td data-bbox="389 277 568 316">管理者ユーザー</td> <td data-bbox="568 277 1033 316">すべての機能を使用することができます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="389 316 568 440">グループ管理者ユーザー</td> <td data-bbox="568 316 1033 440">ユーザーグループを新規で登録したり、削除することはできません。 また、自身が所属していないユーザーグループの編集はできません。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="389 440 568 480">一般ユーザー</td> <td data-bbox="568 440 1033 480">「デバイス操作権限」で権限を設定します。</td> </tr> </table>	管理者ユーザー	すべての機能を使用することができます。	グループ管理者ユーザー	ユーザーグループを新規で登録したり、削除することはできません。 また、自身が所属していないユーザーグループの編集はできません。	一般ユーザー	「デバイス操作権限」で権限を設定します。		
管理者ユーザー	すべての機能を使用することができます。								
グループ管理者ユーザー	ユーザーグループを新規で登録したり、削除することはできません。 また、自身が所属していないユーザーグループの編集はできません。								
一般ユーザー	「デバイス操作権限」で権限を設定します。								
デバイス操作権限	<p>「ユーザー種別」で「一般ユーザー」を選択した場合、付与する権限を設定します。</p> <table border="1" data-bbox="389 564 1033 887"> <tr> <td data-bbox="389 564 568 689">なし</td> <td data-bbox="568 564 1033 689">デバイス情報の参照、遠隔操作、デバイス登録情報の編集はできません。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることもできません。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="389 689 568 785">参照</td> <td data-bbox="568 689 1033 785">デバイス情報の参照ができます。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることができます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="389 785 568 823">参照・遠隔操作</td> <td data-bbox="568 785 1033 823">「参照」の権限に加え、遠隔操作を実施できます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="389 823 568 887">参照・遠隔操作・情報編集</td> <td data-bbox="568 823 1033 887">「参照・遠隔操作」の権限に加え、デバイス登録情報の編集ができます。</td> </tr> </table>	なし	デバイス情報の参照、遠隔操作、デバイス登録情報の編集はできません。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることもできません。	参照	デバイス情報の参照ができます。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることができます。	参照・遠隔操作	「参照」の権限に加え、遠隔操作を実施できます。	参照・遠隔操作・情報編集	「参照・遠隔操作」の権限に加え、デバイス登録情報の編集ができます。
なし	デバイス情報の参照、遠隔操作、デバイス登録情報の編集はできません。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることもできません。								
参照	デバイス情報の参照ができます。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることができます。								
参照・遠隔操作	「参照」の権限に加え、遠隔操作を実施できます。								
参照・遠隔操作・情報編集	「参照・遠隔操作」の権限に加え、デバイス登録情報の編集ができます。								
ユーザーグループ	<p>所属するユーザーグループを選択します。 「ユーザー種別」で「管理者」を選択している場合は、グループの選択はできません。</p>								
メール認証設定	<p>「有効」を選択すると、ログイン時に毎回、メールアドレス宛に認証用の確認コードが送信されます。 (初期値：無効)</p>								
月次通知メール設定	<p>チェックを入れると、毎月登録製品の定期レポートをメールアドレス宛に送信します。</p>								

項目	内容			
イベント通知設定	イベントが発生したときの通知方法を設定します。			
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="385 288 594 338">有効 (1 回のみ通知)</td> <td data-bbox="598 288 1041 338">イベント発生後、1 回のみメールアドレス宛に通知します。</td> </tr> </table>	有効 (1 回のみ通知)	イベント発生後、1 回のみメールアドレス宛に通知します。	
	有効 (1 回のみ通知)	イベント発生後、1 回のみメールアドレス宛に通知します。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="385 352 594 402">有効 (対処されるまで通知)</td> <td data-bbox="598 352 1041 402">イベント発生後、対処されるまでメールアドレス宛に通知します。</td> </tr> </table>	有効 (対処されるまで通知)	イベント発生後、対処されるまでメールアドレス宛に通知します。	
	有効 (対処されるまで通知)	イベント発生後、対処されるまでメールアドレス宛に通知します。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="385 416 594 450">無効</td> <td data-bbox="598 416 1041 450">イベントが発生しても通知しません。</td> </tr> </table>	無効	イベントが発生しても通知しません。	
	無効	イベントが発生しても通知しません。		
通知フィルター				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="385 496 594 523">すべて</td> <td data-bbox="598 496 1041 523">すべてのイベントを通知します。</td> </tr> </table>	すべて	すべてのイベントを通知します。		
すべて	すべてのイベントを通知します。			
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="385 533 594 560">エラー・警告のみ</td> <td data-bbox="598 533 1041 560">エラー・警告イベントのみ通知します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="385 564 594 595">エラーのみ</td> <td data-bbox="598 564 1041 595">エラーイベントのみ通知します。</td> </tr> </table>	エラー・警告のみ	エラー・警告イベントのみ通知します。	エラーのみ	エラーイベントのみ通知します。
エラー・警告のみ	エラー・警告イベントのみ通知します。			
エラーのみ	エラーイベントのみ通知します。			
イベント通知設定	<p>通知イベントメール件名</p> <p>イベントをメールで通知する際の件名を設定します。 「#d」にはデバイス名、「#g」にはデバイスグループ名、「#s」にはステータス情報が入ります。</p> <p>例)</p> <p>【アドミリンク】からのお知らせ (#d) [#s] と設定すると、 【アドミリンク】からのお知らせ (営業部 NAS) 「エラー」 となります。</p>			
備考	メモなどを入力します。			

ユーザーが追加され、一覧に表示されます。

権限を設定する

デバイスごとに一般ユーザーが操作できる権限を設定します。

1 共通メニューから「権限設定」を選択します。



2 以下の手順で権限を設定します。

- ① 権限を設定するデバイスを選択します。
- ② 操作権限を設定します。

なし	デバイス情報の参照、遠隔操作、デバイス登録情報の編集はできません。アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることもできません。
参照	デバイス情報の参照ができます。アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることができます。
参照・遠隔操作	「参照」の権限に加え、遠隔操作を実施できます。
参照・遠隔操作・情報編集	「参照・遠隔操作」の権限に加え、デバイス登録情報の編集ができます。

③ 「設定」をクリックします。

① 一般ユーザー操作権限を選択してください

②

	デバイス	対象シリアル	デバイスグループ	一般ユーザー名	一般ユーザー所属ユーザーグループ	デバイス操作権限
<input type="checkbox"/>	NAS1	XXXXXXXXXX	東京支社	User3	TEST Users group	参照・遠隔操作・情報編集
<input type="checkbox"/>	NAS2	XXXXXXXXXX	東京支社	User4	TEST Users group TEST01	なし
<input type="checkbox"/>	NAS3	XXXXXXXXXX	東京支社	User5	TEST Users group	参照・遠隔操作・情報編集
<input type="checkbox"/>	NAS4	XXXXXXXXXX	東京支社	User6	TEST Users group TEST01	参照
<input type="checkbox"/>	NAS5	XXXXXXXXXX	東京支社	User7	TEST Users group	参照・遠隔操作・情報編集
<input type="checkbox"/>	NAS6	XXXXXXXXXX	東京支社	User8	TEST Users group TEST01	なし

もっと見る

デバイス登録コードを取得する

デバイスを登録するためには、あらかじめデバイス側で「デバイス登録コード」を発行する必要があります。

デバイスを登録する前に、デバイスのシステム日時が正しいことをご確認ください。システム日時が正しくない場合、登録できなかったり、情報が更新されない等のトラブルが発生します。

Linux NASの場合

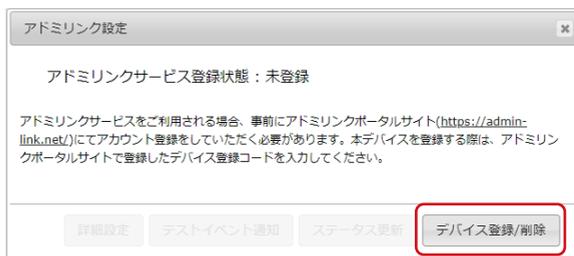
1 NASの「管理画面」へログインし、「App Center」の「マイアプリ」を開きます。

2 「アドミリンク」を開きます。

※ アプリをインストールしていない場合は、「すべてのアプリ」から「アドミリンク」をインストールしてください。



3 「アドミリンク設定」画面の「デバイス登録/削除」をクリックします。



4 「アドミリンクサービスへの登録/削除」画面の「デバイス登録コードの発行」をクリックします。

アドミリンクサービスへの登録/削除

*は必須項目です。

デバイス登録コード—

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスの「デバイスグループ」に登録済みの「デバイス登録コード」を入力してください。
※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード* :

シリアル番号* :

デバイス名* :

備考 :

登録削除 登録

5 デバイス登録コードが発行されますので、「コピー」をクリックします。

アドミリンクサービスへの登録/削除

*は必須項目です。

デバイス登録コード—

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行

「デバイス登録コード」を発行しました。

デバイス登録コード : 14BB94D8D

コピー

上記の「デバイス登録コード」を、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

閉じる

備考 :

登録削除 登録

- 49ページ「[デバイスを登録する](#)」に進み、アドミリンクサーバーにデバイス登録コードを追加します。
- デバイス側の操作に戻り、「アドミリンクサービス登録情報」に必要な情報を入力し「登録」をクリックします。

アドミリンクサービスへの登録/削除

*は必須項目です。

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスの「デバイスグループ」に登録済みの「デバイス登録コード」を入力してください。

※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード* :

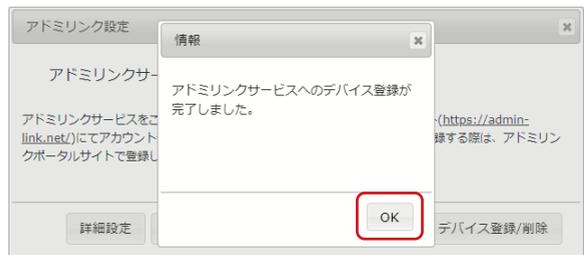
シリアル番号* :

デバイス名* :

備考 :

登録削除 登録

- 「登録が完了しました」と表示されたら、「OK」をクリックして画面を閉じます。



Windows NASの場合

- 1 リモートデスクトップでNASの「管理画面」にログインし、「アドミリンク」を開きます。



※ アドミリンクをインストールしていない場合は、下記 URL よりアドミリンク エージェントをダウンロードしてください。

<https://www.elecom.co.jp/r/s362>

- 2 「アドミリンク設定」画面の「デバイス登録/削除」をクリックします。



3 「アドミリンクサービスへの登録/削除」画面の「デバイス登録コードの発行」をクリックします。



アドミリンクサービスへの登録

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行(G)

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスへデバイス登録します。アドミリンクサービスのアカウントをお持ちでない場合には、まず [こちらのサイト](#) で作成してください。

※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード(E):

シリアル番号(S):

デバイス名(M):

備考(N):

登録削除(D) 登録(R) 閉じる(C)

4 デバイス登録コードが発行されますので、コピーボタンをクリックします。



アドミリンクサービスへの登録

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行(G)

デバイス登録コードの発行

「デバイス登録コード」を発行しました。

デバイス登録コード: 9C2D94BC8 **📄**

上記の「デバイス登録コード」を、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

閉じる(C)

デバイス名(M):

備考(N):

登録削除(D) 登録(R) 閉じる(C)

- 5 **49ページ「デバイスを登録する」に進み、アドミリンクサーバーにデバイス登録コードを追加します。**
- 6 **デバイス側の操作に戻り、「アドミリンクサービス登録情報」に必要な情報を入力して「登録」をクリックします。**

アドミリンクサービスへの登録

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。
発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行(G)

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスへデバイス登録します。
アドミリンクサービスのアカウントをお持ちでない場合には、
まず [こちらのサイト](#) で作成してください。

※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード(E):

シリアル番号(S):

デバイス名(M):

備考(N):

登録削除(D) 登録(R) 閉じる(C)

- 7 **「登録が完了しました」と表示されたら、「OK」をクリックして画面を閉じます。**

製品登録

アドミリンクサービスへの製品登録が完了しました。

OK

アクセスポイントの場合

MEMO

- アドミリンク機能を利用する場合、本体の日時設定にNTPサーバーを使用してください。(日時設定はアクセスポイント本体のマニュアルをご確認ください)
- WAB-S1167IWシリーズでアドミリンク機能を利用する場合、本体の動作モードを事前にご確認ください。動作モードは本体のモード切替スイッチをご確認ください。アドミリンク設定後に動作モードを変更する場合は、アドミリンクヘデバイスの再登録が必要となります。

1 アクセスポイントの「管理画面」にログインし、「ツールボックス」－「アドミリンク」－「基本設定」をクリックします。



2 「アドミリンク機能」で「有効」を選択し、「適用」ボタンをクリックします。



3 「デバイス登録コード発行」をクリックします。

The screenshot shows the '基本設定' (Basic Settings) page for the 'WAB Smart Series' system. The left sidebar contains a navigation menu with 'ツールボックス' (Toolbox) expanded, and 'デバイス登録コード発行' (Device Registration Code Issuance) highlighted in red. The main content area is titled 'アドミリンク 基本設定' (Admin-Link Basic Settings) and includes a note about the Admin-Link service, a toggle for 'アドミリンク機能' (Admin-Link Function) set to '有効' (Enabled), and a '登録状態' (Registration Status) of '未登録' (Not Registered). Below this, the 'デバイス登録コード発行' (Device Registration Code Issuance) section contains a 'デバイス登録コード' (Device Registration Code) field and a 'デバイス登録コード発行' (Device Registration Code Issuance) button, which is also highlighted in red. A 'コピー' (Copy) button is located to the right of the code field. The '登録情報' (Registration Information) section at the bottom contains a form with fields for '登録済みデバイス登録コード' (Registered Device Registration Code), 'シリアル番号' (Serial Number), 'デバイス名' (Device Name) (pre-filled with 'WAB04AB18CD5294'), and '備考' (Remarks). A 'デバイス登録' (Device Registration) button is at the bottom right.

4 デバイス登録コードが発行されますので、「コピー」をクリックします。

5 49ページ「デバイスを登録する」に進み、アドミリンクサーバーにデバイス登録コードを追加します。

6 デバイス側の操作に戻り、「登録情報」に必要な情報を入力して「デバイス登録」ボタンをクリックします。

「アドミリンクサービスの登録が完了しました。」と表示されたらデバイスの登録は完了です。

スイッチングハブの場合

MEMO

アドミリンク機能を利用する場合、本体の日時設定にSNTPサーバーを使用してください。
(日時設定はスイッチングハブ本体のマニュアルをご確認ください)

- 1 アクセスポイントの「管理画面」にログインし、「管理」－「アドミリンク」－「基本設定」をクリックします。



- 2 「アドミリンク機能」で「有効」を選択し、「適用」ボタンをクリックします。



3 「デバイス登録コード発行」をクリックします。



4 デバイス登録コードが発行されますので、「コピー」をクリックします。

5 49ページ「デバイスを登録する」に進み、アドミリンクサーバーにデバイス登録コードを追加します。

6 デバイス側の操作に戻り、「登録情報」に必要な情報を入力して「デバイス登録」ボタンをクリックします。

「アドミリンクサービスの登録が完了しました。」と表示されたらデバイスの登録は完了です。

プロキシサーバー環境でご利用の場合

プロキシ環境で使用する場合には、以下の設定が必要な場合があります。

■ プロキシサーバー側

例外設定が必要な場合は、プロキシサーバーへ以下の情報を設定してください。

<アドミリンクサイトをブラウザで参照するための設定>

- ・ アドミリンクサイト
admin-link.net
※ プロトコルはHTTPS、ポートは443

<デバイスがアドミリンクサーバーと通信するための設定>

- デバイス制御・通信用サーバー
api.admin-link.net
akdrurr5yyzrp-ats.iot.ap-northeast-1.amazonaws.com
- 認証情報取得サーバー (Windows NASのみ)
ch77szvx8i7n5.credentials.iot.ap-northeast-1.amazonaws.com
- ファイルダウンロード/アップロード用ストレージサーバー
admin-link.net (Windows NASのみ)
s3-ap-northeast-1.amazonaws.com
※ プロトコルはHTTPS、ポートは443

■ デバイス側

Linux NASの場合

NAS本体の設定画面で設定します。

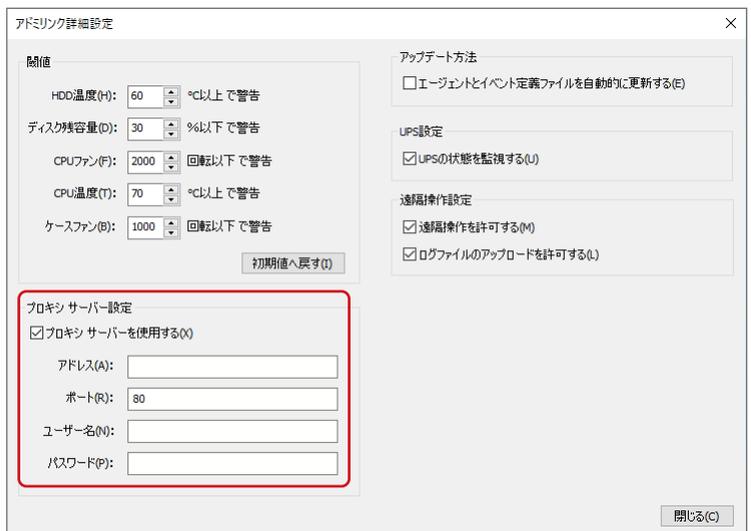
- ① NASの設定画面にログイン後、[コントロールパネル] - [ネットワーク] - [Proxy] をクリックします。
- ② 「プロキシサーバーの使用」 にチェックを入れ、利用されているプロキシサーバーの情報を入力し「適用」 をクリックします。



Windows NASの場合

デバイス側のアドミリンクエージェントの設定画面で設定します。

プロキシ経由でアドミリンクサービスへ接続する必要がある場合、「プロキシサーバーを使用する」 にチェックを入れて、必要な情報を入力してください。



アクセスポイントの場合

アクセスポイントの管理画面で設定します。

- ① アクセスポイントの管理画面にログイン後、[ツールボックス]－[アドミリンク]－[詳細設定]をクリックします。
- ② 「プロキシサーバー」で「使用する」を選択し、利用されているプロキシサーバーの情報を入力し「適用」をクリックします。

The screenshot shows the management interface for an ELECOM Wireless AP for Business. The page title is "Wireless AP for Business" and the user is logged in as "ホーム | ログアウト | Japan (日本語)". The navigation menu includes "WAB Smart Series", "システム構成", "無線設定", and "ツールボックス". The left sidebar shows the "ツールボックス" menu with "アドミリンク" > "基本設定" > "詳細設定" selected. The main content area is titled "詳細設定" and "アドミリンク接続用プロキシ設定".

アドミリンク接続用プロキシ設定

アドミリンクサービスをご利用いただくためには、インターネット接続が必要です。
 プロキシサーバーの使用状況に合わせて項目を選択および入力してください。

プロキシサーバー 使用する 使用しない

アドレス	<input type="text"/>
ポート	<input type="text"/>
ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="text"/>

遠隔操作設定

遠隔操作許可 有効 無効

設定ファイルアップロード許可 有効 無効

ログファイルアップロード許可 有効 無効

接続クライアントファイルアップロード許可 有効 無効

接続クライアントファイル自動アップロード間隔 6時間

適用 キャンセル

スイッチングハブの場合

スイッチングハブの管理画面で設定します。

- ① スwitchングハブの管理画面にログイン後、[管理] – [アドミリンク] – [詳細設定]をクリックします。
- ② 「プロキシサーバー」で「使用する」を選択し、利用されているプロキシサーバーの情報を入力し「適用」をクリックします。

The screenshot shows the web management interface for an ELECOM switch. The breadcrumb navigation is: 10Gマルチギガ対応 Webスマートスイッチ >> 管理 >> アドミリンク >> 詳細設定. The left sidebar shows a tree view under 'Switch Function' with '管理' (Management) selected, and 'アドミリンク' (Admin Link) expanded to '詳細設定' (Detailed Settings). The main content area is titled 'アドミリンク接続用プロキシ設定' (Proxy Settings for Admin Link Connection). It features a 'プロキシサーバー' (Proxy Server) section with two radio buttons: '使用する' (Use) and '使用しない' (Do not use). The '使用する' option is selected and circled in red. Below this is a table for proxy server details, also outlined in red:

プロキシサーバー	
アドレス	<input type="text"/>
ポート	<input type="text" value="p"/>
ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="text"/>

Below the proxy settings is the '遠隔操作設定' (Remote Operation Settings) section, which includes several checkboxes for enabling or disabling various functions:

遠隔操作設定	有効	無効
遠隔操作許可	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
設定ファイルアップロード許可	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ログファイルアップロード許可	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
接続クライアントファイルアップロード許可	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
接続クライアントファイル自動アップロード制御	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

At the bottom of the proxy settings section is an '適用' (Apply) button.

デバイスグループを登録する

デバイスを登録するためにはデバイスグループを作成する必要があります。
デバイスグループをまだ作成していない場合は、以下の手順でデバイスグループを登録します。

すでにデバイスグループが登録されている場合は、[49 ページ「デバイスを登録する」](#)に進んでください。

1 共通メニューから「デバイスグループ一覧」を選択します。

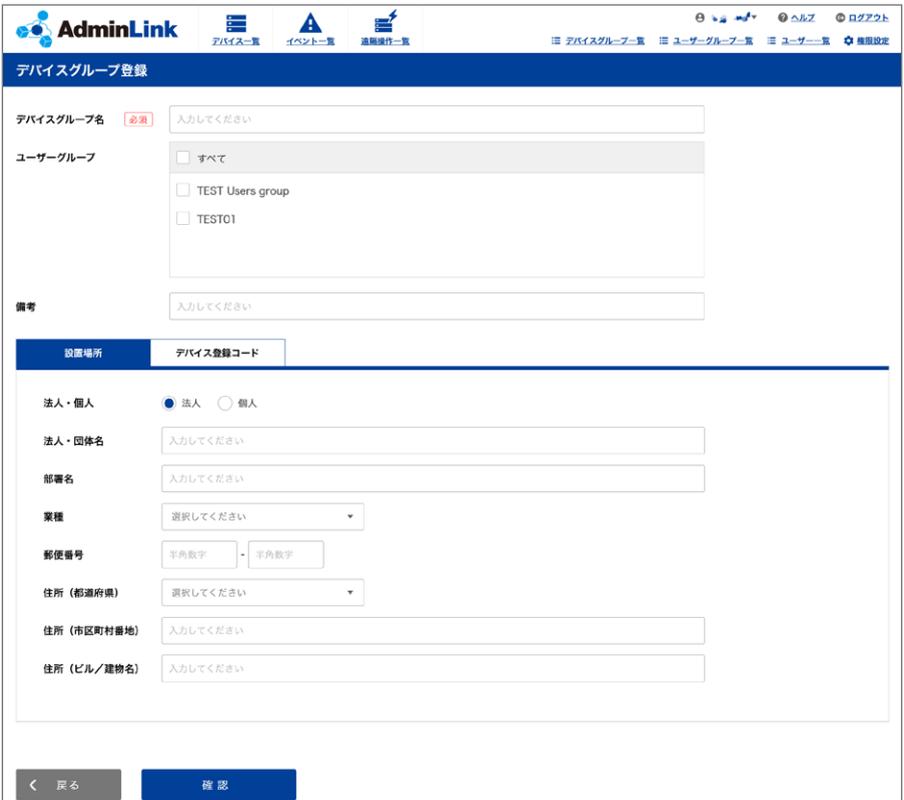


2 「デバイスグループ一覧」画面が表示されますので、「デバイスグループ登録」をクリックします。



3 「デバイスグループ登録」画面が表示されますので、以下の項目を入力します。

※本サービスでは、半角スペースのみの文字列、および半角記号の , ' ` = \$ & ¥ は使えません。



項目	内容
デバイスグループ名	デバイスグループ名を入力します。(255 字以内)
ユーザーグループ	デバイスグループを管理するユーザーグループを選択します。
備考	備考を入力します。

■ 設置場所

項目	内容
法人・個人	法人・個人を選択します。

項目	内容
法人・団体名	「法人」を選択した場合に情報を入力します。
部署名	
業種	
郵便番号	設置場所の情報を入力します。
住所	

4 引き続きデバイスを登録するときは「デバイス登録コード」をクリックします。

→ デバイスの登録方法は [49 ページ「デバイスを登録する」](#) をご参照ください。

5 「確認」をクリックして確認画面に進みます。

The screenshot shows the AdminLink web interface for device group registration. The page title is 'デバイスグループ登録' (Device Group Registration). The form includes the following fields and options:

- デバイスグループ名 (必須)**: 東京支社
- ユーザーグループ**:
 - すべて
 - TEST Users group
 - TEST01
- 備考**: 入力してください
- 設置場所**:
 - デバイス登録コード**:
 - 法人・個人: 法人 個人
 - 法人・団体名: エレコム株式会社
 - 部署名: [Redacted]
 - 業種: [Redacted]
 - 郵便番号: [Redacted]
 - 住所 (都道府県): [Redacted]
 - 住所 (市区町村番地): [Redacted]
 - 住所 (ビル/建物名): [Redacted]

At the bottom of the page, there are two buttons: a grey '戻る' (Back) button and a red-bordered '確認' (Confirm) button.

6 内容を確認し、「登録」をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 通知操作一覧

デバイスグループ一覧 ユーザーグループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

デバイスグループ登録

デバイスグループ名 東京支社

ユーザーグループ名 TEST Users group
TEST01

備考

設置場所	デバイス登録コード
法人・個人	法人
法人・団体名	エレコム株式会社
部署名	
業種	
郵便番号	
住所（都道府県）	
住所（市区町村番地）	
住所（ビル/建物名）	

[← 戻る](#)
[登録](#)

デバイスグループが追加され、一覧に表示されます。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 通知操作一覧

デバイスグループ一覧 ユーザーグループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

デバイスグループ一覧

キーワード検索

データ件数: 1件

デバイスグループ	デバイス数	ユーザーグループ	備考	設置場所
東京支社	3	TEST Users group		

もっと見る

デバイスを登録する

デバイスを登録するためにはデバイスグループを作成する必要があります。
まだデバイスグループが登録されていない場合は、[45 ページ「デバイスグループを登録する」](#)を参照してデバイスグループを登録してください。

1 共通メニューから「デバイスグループ一覧」を選択します。



2 「デバイスグループ一覧」画面が表示されますので、デバイスを登録するデバイスグループ名をクリックします。



3 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the AdminLink interface for editing a device group. The page title is "デバイスグループ" (Device Group). The main content area displays the following information:

- デバイスグループ名: 東京支社
- ユーザーグループ: TEST Users group
- 備考: (Blank)

Below this information is a table with two columns: "設置場所" (Installation Location) and "デバイス登録コード" (Device Registration Code). The table contains the following rows:

設置場所	デバイス登録コード
法人・個人	法人
法人・団体名	エレコム株式会社
部署名	[Redacted]
業種	[Redacted]
郵便番号	[Redacted]
住所 (都道府県)	[Redacted]
住所 (市区町村番地)	[Redacted]
住所 (ビル/建物名)	[Redacted]

At the bottom of the page, there are three buttons: "戻る" (Back), "編集" (Edit), and "削除" (Delete). The "編集" button is highlighted with a red rectangular box.

4 「デバイス登録コード」をクリックします。

The screenshot shows the 'AdminLink' interface for editing a device group. The page title is 'デバイスグループ修正'. The 'デバイスグループ名' (Device Group Name) is '東京支社'. The 'ユーザーグループ' (User Group) section has 'TEST Users group' selected. The '設置場所' (Installation Location) section has 'デバイス登録コード' (Device Registration Code) selected, which is highlighted with a red box. Below this, there are several form fields for user information: '法人・個人' (Company/Individual) with '法人' (Company) selected, '法人・団体名' (Company/Organization Name) as 'エレコム株式会社', '部署名' (Department Name), '業種' (Industry), '郵便番号' (Postal Code), '住所 (都道府県)' (Address (Prefecture)), '住所 (市区町村番地)' (Address (City/Town/Village/Postcode)), and '住所 (ビル/建物名)' (Address (Building Name)). At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) and '確認' (Confirm).

5 「デバイス登録コード」欄に取得したデバイスコードを入力し、「追加」をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧
イベント一覧
通知操作一覧

ヘルプ
ログアウト

デバイスグループ一覧
ユーザーグループ一覧
ユーザー一覧
権限設定

デバイスグループ修正

デバイスグループ名 (必須)

ユーザーグループ

すべて

TEST Users group

TEST01

備考

設置場所

デバイス登録コード

登録したいデバイスの「デバイス登録コード発行」画面にて発行したデバイス登録コードをコピーし、以下の欄に貼り付けてください。
 デバイス登録コードの有効期限は追加日より10日です。有効期限を過ぎると自動で削除されます。

デバイス登録コード

※ 追加ボタンによりデバイス登録コードを追加した後、画面下の「確認」ボタンから確認画面に進み、登録を行ってください。
 当画面での追加のみではデバイス登録コードの登録は完了しません。

デバイス登録コード	有効期限	
		削除

- 6 「デバイス登録コード」が追加され、リストに表示されます。
 ここではまだ、「デバイス登録コードの」登録は完了していません。
 「確認」ボタンをクリックして確認画面へ進んでください。

AdminLink

デバイス一覧
イベント一覧
進捗実行一覧

ヘルプ
ログアウト

デバイスグループ一覧
ユーザーグループ一覧
ユーザー一覧
権限設定

デバイスグループ修正

デバイスグループ名 必須

ユーザーグループ

すべて

TEST Users group

TEST01

備考

設置場所

デバイス登録コード

登録したいデバイスの「デバイス登録コード発行」画面にて発行したデバイス登録コードをコピーし、以下の欄に貼り付けてください。
 デバイス登録コードの有効期限は追加日より10日間です。有効期限を過ぎると自動で削除されます。

デバイス登録コード

追加

※ 追加ボタンによりデバイス登録コードを追加した後、画面下の「確認」ボタンから確認画面に進み、登録を行ってください。
 当画面での追加のみではデバイス登録コードの登録は完了しません。

デバイス登録コード	有効期限	
992D30783	2022/03/27	削除
		削除
		削除
		削除
		削除

戻る
確認

- 7 確認画面が表示されたら、「デバイス登録コード」をクリックし、追加したデバイス登録コードがリストに表示されていることを確認し、「更新」ボタンをクリックします。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 通報操作一覧

ヘルプ ヘルプ ログアウト

デバイスグループ一覧 ユーザーグループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

デバイスグループ修正

デバイスグループ名 東京支社

ユーザーグループ名 TEST Users group

備考

設置場所 デバイス登録コード

デバイス登録コード	有効期限
992030783	2022/03/27

< 戻る

更新

デバイス側のアドミリンク機能を確認 / 設定する

Linux NASの場合

必要に応じて詳細設定を行います。

■ 「アドミリンク設定」画面

アドミリンク設定

アドミリンクサービス登録状態：登録済

アドミリンクサービスをご利用される場合、事前にアドミリンクポータルサイト(<https://admin-link.net/>)にてアカウント登録をさせていただく必要があります。本デバイスを登録する際は、アドミリンクポータルサイトで登録したデバイス登録コードを入力してください。

詳細設定 テストイベント通知 ステータス更新 デバイス登録/削除

項目	内容	
アドミリンクサービス登録状態	登録済	製品登録されており「アドミリンク」サービスとの確認ができています。
	未登録	製品登録がされていない状態です。
	確認中	製品登録はされているが、通信エラー等により「アドミリンク」サービスへの確認が完了していない状態です。

項目	内容
詳細設定*	「詳細設定」画面が表示されます。 「詳細設定」画面では、障害を検知する閾値を設定できます。
テストイベント通知*	アドミリンクサービスへ「テスト」イベントを送信します。 テストイベントを送信することにより、アドミリンクサービスへイベントログが追加されること、メールが配信されることを確認できます。
ステータス更新*	クリックした時点でのNASの状態(ステータス)をアドミリンクサーバーへ送信します。 数分後、送信した状態がアドミリンクのステータス情報へ反映されます。
デバイス登録 / 削除*	「アドミリンクサービスへの登録 / 削除」画面を表示します。

※ デバイス登録済みの場合のみ選択できます。

■「アドミリンクサービスへの登録/削除」画面

<デバイスが未登録の場合>

アドミリンクサービスへの登録/削除 ✕

*は必須項目です。

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスの「デバイスグループ」に登録済みの「デバイス登録コード」を入力してください。
※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード* :

シリアル番号* :

デバイス名* :

備考 :

<デバイスが登録済みの場合>

アドミリンクサービスへの登録/削除 ✕

*は必須項目です。

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

アドミリンクサービス登録情報

本デバイスは、アドミリンクサービスに登録されています。
※「登録削除」ボタンで、登録を削除できます。

デバイス登録コード* :

シリアル番号* :

デバイス名* :

備考 :

項目	内容								
デバイス登録コード	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">デバイス登録コードの発行</td> <td style="padding: 5px;">クリックするとデバイス登録コードの発行画面が表示されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーのデバイスグループに登録を行います。</td> </tr> </table>	デバイス登録コードの発行	クリックするとデバイス登録コードの発行画面が表示されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーのデバイスグループに登録を行います。						
デバイス登録コードの発行	クリックするとデバイス登録コードの発行画面が表示されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーのデバイスグループに登録を行います。								
アドミリンクサービス登録情報	<p>デバイスが未登録の場合のみ入力可能です。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">デバイス登録コード</td> <td style="padding: 5px;">デバイスグループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">シリアル番号</td> <td style="padding: 5px;">登録する製品のシリアル番号を入力します。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">デバイス名</td> <td style="padding: 5px;">デバイス名を入力します。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">備考</td> <td style="padding: 5px;">メモなどを入力します。</td> </tr> </table>	デバイス登録コード	デバイスグループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。	シリアル番号	登録する製品のシリアル番号を入力します。	デバイス名	デバイス名を入力します。	備考	メモなどを入力します。
デバイス登録コード	デバイスグループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。								
シリアル番号	登録する製品のシリアル番号を入力します。								
デバイス名	デバイス名を入力します。								
備考	メモなどを入力します。								
登録削除	アドミリンクにデバイス登録済みの場合、登録を削除します。								
登録	アドミリンクサービス登録情報に入力した情報を登録します。								

■ 「アドミリンク詳細設定」画面

アドミリンク詳細設定 ✕

*は必須項目です。

閾値

システム温度(上限)* : °C

ハードディスク温度(上限)* : °C

ボリューム残容量(下限)* : %

ファン回転数(下限)* : 回/分

UPS設定

UPSの切断イベントを通知する

遠隔操作設定

遠隔操作を許可する

設定ファイルのアップロードを許可する

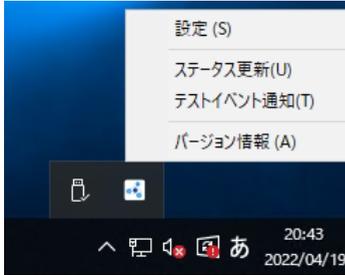
ログファイルのアップロードを許可する

項目	内容	
閾値	システム温度(上限)	NAS のシステム最大温度を入力します。
	ハードディスク温度(上限)	ハードディスク(HDD) の最大温度のしきい値を入力します。
	ボリューム残容量(下限)	ハードディスク (HDD) の最低残容量のしきい値を入力します。
	ファン回転数(下限)	NAS の最低ファン回転数のしきい値を入力します。
	初期値へ戻す	各しきい値の値を、初期値へ戻します。
UPS 設定	UPS の切断イベントを通知する	チェックを入れると、NAS に接続された UPS が切断されて UPS からの情報を取得できなくなった場合に、障害としてイベント通知されます。

項目	内容	
遠隔操作設定	遠隔操作を許可する	アドミリンクサーバーから遠隔操作を許可する場合はチェックを入れます。
	設定ファイルのアップロードを許可する	遠隔操作を許可するにチェックを入れると選択可能になります。 設定ファイルのアップロードを許可する場合はチェックを入れます。
	ログファイルのアップロードを許可する	遠隔操作を許可するにチェックを入れると選択可能になります。 ログファイルのアップロードを許可する場合はチェックを入れます。
適用	入力したしきい値の設定を適用します。	

Windows NASの場合

エージェントの操作は、タスクトレイに登録されている「アドミリンクエージェント」プログラムをクリックし、表示されるメニューから行います。



項目	内容
設定	「アドミリンク設定」画面を表示します。
ステータス更新	クリックした時点での NAS の状態 (ステータス) をアドミリンクサーバーへ送信します。 数分後、送信した状態がアドミリンクのステータス情報へ反映されます。
イベント通知	アドミリンクサービスへ「テスト」 イベントを送信します。 テストイベントを送信することにより、アドミリンクサービスへイベントログが追加されること、メールが配信されることを確認できます。
バージョン情報	エージェントプログラムの「バージョン情報」画面を表示します。

■ 「アドミリンク設定」画面

アドミリンク設定
×

ステータス

アドミリンクサービス登録状態: 登録済み サービス停止(S)

アップデート情報

アップデート方法: 手動更新 アップデート(U)

アドミリンクエージェント Ver 1.00 [New! Ver 1.01]

デバイス登録/削除(R)
詳細設定(E)
閉じる(C)

項目	内容						
ステータス	<p>アドミリンクサービス登録状態:</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">登録済み</td> <td>製品登録されており、「アドミリンク」サービスとの確認ができています。 ※ 「サービス停止 (開始)」 をクリックすることで、ステータス監視の停止と再開が可能です</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">未登録</td> <td>製品登録がされていない状態です。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">確認中</td> <td>製品登録はされているが、通信エラー等により「アドミリンク」サービスへの確認が完了していない状態です。</td> </tr> </table>	登録済み	製品登録されており、「アドミリンク」サービスとの確認ができています。 ※ 「サービス停止 (開始)」 をクリックすることで、ステータス監視の停止と再開が可能です	未登録	製品登録がされていない状態です。	確認中	製品登録はされているが、通信エラー等により「アドミリンク」サービスへの確認が完了していない状態です。
	登録済み	製品登録されており、「アドミリンク」サービスとの確認ができています。 ※ 「サービス停止 (開始)」 をクリックすることで、ステータス監視の停止と再開が可能です					
	未登録	製品登録がされていない状態です。					
確認中	製品登録はされているが、通信エラー等により「アドミリンク」サービスへの確認が完了していない状態です。						
アップデート情報	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">アップデート方法</td> <td>「アドミリンクエージェント」の更新方法が表示されます。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;">アップデート</td> <td>アドミリンクエージェントが新しいバージョンを検知している場合に有効化されます。 クリックすることにより、アップデートを開始します。 ※ 現在のバージョン情報と新しいバージョンの有無は、枠内下部に表示されています。</td> </tr> </table>	アップデート方法	「アドミリンクエージェント」の更新方法が表示されます。	アップデート	アドミリンクエージェントが新しいバージョンを検知している場合に有効化されます。 クリックすることにより、アップデートを開始します。 ※ 現在のバージョン情報と新しいバージョンの有無は、枠内下部に表示されています。		
	アップデート方法	「アドミリンクエージェント」の更新方法が表示されます。					
アップデート	アドミリンクエージェントが新しいバージョンを検知している場合に有効化されます。 クリックすることにより、アップデートを開始します。 ※ 現在のバージョン情報と新しいバージョンの有無は、枠内下部に表示されています。						
デバイス登録 / 削除	「アドミリンクサービスへの登録」または「アドミリンクサービスからの登録削除」画面を表示します。						
詳細設定	クリックすることにより、「アドミリンク詳細設定」画面が表示されます。「アドミリンク詳細設定」画面では、障害を検知する閾値、プロキシサーバーの使用、アップデート方法についての設定が可能です。						

■ 「アドミリンクサービスへの登録」画面

<デバイスが未登録の場合>

アドミリンクサービスへの登録 ×

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。
発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行(G)

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスへデバイスを登録します。
アドミリンクサービスのアカウントをお持ちでない場合には、
まず [こちら](#)のサイト で作成してください。

※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード(E):

シリアル番号(S):

デバイス名(M):

備考(N):

登録削除(D)
登録(R)
閉じる(C)

<デバイスが登録済みの場合>

アドミリンクサービスからの登録削除 ×

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。
発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行(G)

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスから「登録削除」ボタンで登録を削除できます。

登録を削除した場合、それまでにアドミリンクサービスに登録されていた情報は全て削除され、元に戻すことはできません。

デバイス登録コード(E):

シリアル番号(S):

デバイス名(M):

備考(N):

登録削除(D)
登録(R)
閉じる(C)

項目	内容	
デバイス登録コード	デバイス登録コードの発行	クリックするとデバイス登録コードの発行画面が表示されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーのデバイスグループに登録を行います。
アドミリンクサービス登録情報	デバイス登録コード	デバイスが未登録の場合のみ入力可能です。 デバイスグループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。
	シリアル番号	登録する製品のシリアル番号を入力します。
	デバイス名	デバイス名を入力します。
	備考	メモなどを入力します。
登録削除	アドミリンクにデバイス登録済みの場合、登録を削除します。	
登録	アドミリンクサービス登録情報に入力した情報を登録します。	

■ 「アドミリンク詳細設定」画面

アドミリンク詳細設定
×

閾値

HDD温度(H): °C以上で警告

ディスク残容量(D): %以下で警告

CPUファン(F): 回転以下で警告

CPU温度(T): °C以上で警告

ケースファン(B): 回転以下で警告

アップデート方法

エージェントとイベント定義ファイルを自動的に更新する(E)

UPS設定

UPSの状態を監視する(L)

遠隔操作設定

遠隔操作を許可する(M)

ログファイルのアップロードを許可する(L)

プロキシ サーバー設定

プロキシ サーバーを使用する(X)

アドレス(A):

ポート(P):

ユーザー名(U):

パスワード(P):

項目	内容	
閾値	HDD 温度	NAS のシステム最大温度を入力します。
	ディスク残容量	NAS の最低残容量を入力します。
	CPU ファン	NAS CPU の最低ファン回転数を入力します。
	CPU 温度	NAS CPU のファン最大温度を入力します。
	ケースファン	NAS の最低ファン回転数を入力します。
プロキシ サーバー設定	プロキシサーバーを 使用する	プロキシ経由でアドミリンクサービスへ接続する必要がある場合、チェックを入れて、必要な情報を入力してください。 アドレス(必須) : プロキシ サーバーのアドレスを入力します。 ポート(必須) : プロキシ サーバーのポート番号を入力します。 ユーザー名 : 必要の場合、ユーザー名を入力します。 パスワード : 必要の場合、パスワードを入力します。
アップデート 方法	エージェントとイベント定義ファイルを 自動的に更新する	チェックを入れると「自動更新」、チェックを外すと「手動更新」となります。

項目	内容	
UPS 設定	UPS の状態を監視する	UPS の状態監視を停止する場合は、チェックを外してください。
遠隔操作設定	遠隔操作を許可する	アドミリンクサーバーから遠隔操作を許可する場合はチェックを入れます。
	ログファイルのアップロードを許可する	遠隔操作を許可するにチェックを入れると選択可能になります。 ログファイルのアップロードを許可する場合はチェックを入れます。

アクセスポイントの場合

管理画面の「ツールボックス」→「アドミリンク」から設定を行います。

■ 基本設定

<デバイスが未登録の場合>

基本設定

アドミリンク 基本設定

注意：アドミリンクサービス (<https://admin-link.net>) をご利用いただくためにはインターネット接続が必要です。アドミリンク機能を「有効」にする前に、本デバイスがインターネットに接続されていることをご確認ください。

アドミリンク機能 有効 無効

登録状態 未登録

デバイス登録コード発行

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行します。
発行された「デバイス登録コード」、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コード

登録情報

アドミリンクサービスの「デバイスグループ」に登録済みの「デバイス登録コード」を入力してください。
※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

登録済みデバイス登録コード

シリアル番号

デバイス名

備考

<デバイスが登録済みの場合>

基本設定

アドミリンク 基本設定

注意：アドミリンクサービス (<https://admin-link.net>) をご利用いただくためにはインターネット接続が必要です。アドミリンク機能を「有効」にする前に、本デバイスがインターネットに接続されていることをご確認ください。

アドミリンク機能 有効 無効

登録状態 登録済み

デバイス登録コード発行

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行します。
発行された「デバイス登録コード」、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コード

デバイス登録コード発行

手動操作

アドミリンクサービスのステータス情報を更新します。
本デバイスの情報がアドミリンクサーバーに送信されます。

テストイベントを発生させます。
管理者宛に通知メールが送信されます。

登録削除

本デバイスは、アドミリンクサービスに登録されています。
「デバイス登録削除」ボタンで、登録を削除できます
登録を削除すると、アドミリンクサービスに記録された情報は参照できなくなります
元に戻すことはできません。

登録を削除する事に同意します。

項目	内容
アドミリンク 基本設定	アドミリンク機能 アドミリンク機能の「有効」または「無効」を設定します。 (初期値：無効)
	登録状態 アドミリンクサービスへの製品登録状態が表示されます。
デバイス登録 コード発行	クリックするとデバイス登録コードが発行されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーのデバイスグループに登録を行います。 (デバイスの登録方法は 49 ページ「デバイスを登録する」を参照してください)

項目	内容	
登録情報	デバイスが未登録の場合のみ入力可能です。	
	登録済みデバイス登録コード	デバイスグループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。
	シリアル番号	登録する製品のシリアル番号を入力します。
	デバイス名	デバイス名を入力します。
	備考	メモなどを入力します。
手動操作	デバイスが登録済みの場合のみ表示されます。	
	デバイス情報送信	本デバイスの情報がアドミリンクサーバーに送信され、アドミリンクサービスの情報を更新します。
	テストイベント発生	テストイベントを発生させ、管理者宛に通知メールを送信します。
登録削除	アドミリンクにデバイス登録済みの場合、登録を削除します。	

■ 詳細設定

ELECOM » Wireless AP for Business
ホーム | ログアウト | Japan (日本語)

WAB Smart Series
システム構成
無線設定
ツールボックス

ツールボックス

- ▶ 管理者
- ▶ アクセス設定
- ▶ 日時
- ▶ アドミリンク
 - 基本設定
 - ▶ 詳細設定
- ▶ 設定を保存/復元
- ▶ 初期化
- ▶ ファームウェア更新
 - ファームウェア更新
 - ファームウェア確認
- ▶ 節電
- ▶ 再起動スケジュール
- ▶ LED設定
- ▶ 再起動

動作モード

アクセスポイントモード

詳細設定

アドミリンク接続用プロキシ設定

アドミリンクサービスをご利用いただくためには、インターネット接続が必要です。
プロキシサーバーの使用状況に合わせて項目を選択および入力してください。

プロキシサーバー 使用する 使用しない

アドレス

ポート

ユーザー名

パスワード

遠隔操作設定

遠隔操作許可 有効 無効

設定ファイルアップロード許可 有効 無効

ログファイルアップロード許可 有効 無効

接続クライアントファイルアップロード許可 有効 無効

接続クライアントファイル自動アップロード間隔

適用
キャンセル

項目	内容	
アドミリンク接続用プロキシ設定	プロキシサーバー	アドミリンクサービスへの接続にプロキシサーバーを使用するか設定します。 プロキシ経由でアドミリンクサービスへ接続する必要がある場合、「使用する」を選択してください。 (初期値：使用しない)
	アドレス	プロキシサーバーのアドレスを入力します。
	ポート	プロキシサーバーのポート番号を入力します。
	ユーザー名	必要の場合、ユーザー名を入力します。
	パスワード	必要の場合、パスワードを入力します。

項目	内容	
遠隔操作設定	遠隔操作許可	アドミリンクサーバーからの遠隔操作を許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	設定ファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「設定ファイル」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	ログファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「ログ」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	接続クライアントファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「接続クライアントファイル」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	接続クライアントファイル自動アップロード間隔	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 「接続クライアントファイル」を自動的にアップロードする間隔を選択します。 (設定範囲：1時間／3時間／6時間／なし) (初期値：6時間)

スイッチングハブの場合

管理画面の「管理」→「アドミリンク」から設定を行います。

■ 基本設定

<デバイスが未登録の場合>

アドミリンク 基本設定

アドミリンク機能

有効
 無効

注意：アドミリンクサービス (<https://admin-link.net>) をご利用いただくためにはインターネット接続が必要です。アドミリンク機能を「有効」にする前に、本デバイスがインターネットに接続されていることをご確認ください。

登録状態 確認中

適用

デバイス登録コードの発行

デバイス登録コード **コピー**

注意：デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行します。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ登録してください。

デバイス登録コードの発行

手動操作

デバイス情報送信

注意：アドミリンクサーバーのステータス情報を更新します。本デバイスの情報がアドミリンクサーバーに送信されます。

テストイベント発生

注意：テストイベントを発生させます。管理画面に通知メールが送信されます。

<デバイスが登録済みの場合>

アドミリンク 基本設定

アドミリンク機能

有効
 無効

注意：アドミリンクサービス (<https://admin-link.net>) をご利用いただくためにはインターネット接続が必要です。アドミリンク機能を「有効」にする前に、本デバイスがインターネットに接続されていることをご確認ください。

登録状態 登録済み

適用

デバイス登録コードの発行

デバイス登録コード **コピー**

注意：デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行します。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ登録してください。

デバイス登録コードの発行

手動操作

デバイス情報送信

注意：アドミリンクサーバーのステータス情報を更新します。本デバイスの情報がアドミリンクサーバーに送信されます。

テストイベント発生

注意：テストイベントを発生させます。管理画面に通知メールが送信されます。

登録削除

登録を削除する事に同意します。

注意：本デバイス（は、アドミリンクサービスに登録されています。「デバイス登録削除」ボタンで、登録を削除できます。登録を削除すると、アドミリンクサービスに登録された情報は参照できなくなります。元に戻すことはできません。

デバイス登録削除

項目	内容	
アドミリンク 基本設定	アドミリンク機能	アドミリンク機能の「有効」または「無効」を設定します。 (初期値：無効)
	登録状態	アドミリンクサービスへの製品登録状態が表示されます。
デバイス登録 コード発行	<p>クリックするとデバイス登録コードが発行されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーのデバイスグループに登録を行います。 (デバイスの登録方法は 49 ページ「デバイスを登録する」を参照してください)</p>	
手動操作	デバイスが登録済みの場合のみ表示されます。	
	デバイス情報送信	本デバイスの情報がアドミリンクサーバーに送信され、アドミリンクサービスの情報を更新します。
テストイベント発生	テストイベントを発生させ、管理者宛に通知メールを送信します。	
登録削除	アドミリンクにデバイス登録済みの場合、登録を削除します。	

■ 詳細設定

ELECOM >> Switch For Business
保存 | ログアウト | 再起動 | 日本語

10Gマルチギガ対応 Webスマートスイッチ
管理 >> アドミリンク >> 詳細設定

Switch Function

- ▼ ステータス
- ▼ ネットワーク
- ▼ ポート
- ▼ VLAN
- ▼ MACアドレステーブル
- ▼ LLDP
- ▼ マルチキャスト
- ▼ セキュリティ
- ▼ QoS
- ▼ 診断
- ▼ 管理
- ユーザーアカウント
- ▲ アドミリンク
 - 基本設定
 - 詳細設定
- ▼ フォームウェア
- ▼ 設定
- ▼ ループ防止

アドミリンク接続用プロキシー設定

プロキシーサーバー 使用する 使用しない

アドレス

ポート

ユーザー名

パスワード

遠隔操作設定

遠隔操作許可	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
指定ファイルアップロード許可	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
ログファイルアップロード許可	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
接続クライアントファイルアップロード許可	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
接続クライアントファイル自動アップロード間隔	6時間

項目	内容	
アドミリンク接続用プロキシー設定	プロキシーサーバー	アドミリンクサービスへの接続にプロキシーサーバーを使用するか設定します。プロキシ経由でアドミリンクサービスへ接続する必要がある場合、「使用する」を選択してください。(初期値：使用しない)
	アドレス	プロキシーサーバーのアドレスを入力します。
	ポート	プロキシーサーバーのポート番号を入力します。
	ユーザー名	必要な場合、ユーザー名を入力します。
	パスワード	必要な場合、パスワードを入力します。

項目	内容	
遠隔操作設定	遠隔操作許可	アドミリンクサーバーからの遠隔操作を許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	設定ファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「設定ファイル」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	ログファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「ログ」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	接続クライアントファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「接続クライアントファイル」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	接続クライアントファイル自動アップロード間隔	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 「接続クライアントファイル」を自動的にアップロードする間隔を選択します。 (設定範囲：1時間／3時間／6時間／なし) (初期値：6時間)

運用編

デバイスの情報を閲覧する	73
デバイス詳細画面の表示方法	73
デバイス詳細画面	74
グラフ画面	75
イベント一覧を見る	77
イベント一覧画面の表示方法	77
イベント一覧画面の見方	78
遠隔操作をする	80
遠隔操作のタスクを登録する	80
遠隔操作一覧画面の表示方法	83
遠隔操作一覧画面の見方	84
デバイス一覧画面の表示設定をする	85
ユーザーを編集／削除する	89
デバイスグループを削除・編集する	90
ユーザーグループを削除・編集する	91
デバイスを編集／削除する	92
サポートサービスについて	93

デバイスの情報を閲覧する

デバイス詳細画面の表示方法

デバイス一覧画面からデバイス名をクリックすると、デバイスの詳細情報を閲覧できます。

デバイス一覧

種類: すべて シリーズ: すべて デバイスグループ: すべて ステータス: すべて

キーワード検索:

一括操作 表示設定 CSV出力

データ件数: 14件

デバイス	種類	接続状態	容量	製品シリアル	デバイスグループ	最新ステータス取得日時	備考
NAS1	NAS	切断	NSB-7A2T4BL	[REDACTED]	長野支社	2022/04/19 17:06:03	
NAS2	NAS	接続中	NSB-7A4T5BL	[REDACTED]	長野支社	2022/04/22 09:06:05	
NAS3	NAS	切断	NSB-06R48T12RS6	[REDACTED]	長野支社	2022/03/26 16:17:15	
NAS4	AP	接続中	WA8-S1775	[REDACTED]	東京支社	2022/04/22 09:05:57	TEST1
NAS5	NAS	切断	NSB-7MS2T2CS6	[REDACTED]	長野支社	2022/03/25 15:46:39	
NAS6	NAS	切断	NSB-75S-1T4DS2	[REDACTED]	長野支社	2022/04/07 13:30:29	
NAS7	NAS	切断	NSB-75S-1T4DS5	[REDACTED]	長野支社	2022/04/06 11:00:33	

長野支社

NAS1

接続状態: 接続中 HDD健康レベル: -- 登録日: 2022/02/28 最新ステータス取得日時: 2022/03/04 15:30:41

死活監視: 有効 遠隔操作: 無効 保守契約: なし 備考: -

- メイン
- CPU・ファン
- ネットワーク
- ストレージ
- バックアップ
- UPS
- 追加アプリ

デバイス登録情報

システム

製品シリーズ	NSB-75S4DS2シリーズ	NASツール	Ver 4.91
製品型番	NSB-75S4T4DS2	エージェント	Ver 1.00 [更新] Ver_1.01
製品シリアル	[REDACTED]	Windowsアップデート	9件の更新が利用可能です。再起動が必要な場合があります。 [最終確認日時] 2022/03/04 11:25:51 [実施日] 1970/01/01
ホスト名	NSB-75S		
MACアドレス	[REDACTED]		
ネットワークグループ	ワークグループ		
プロキシ設定	無効		
マザーボードBIOSバージョン	Ver.1.10		
稼働時間	3日22時間6分		

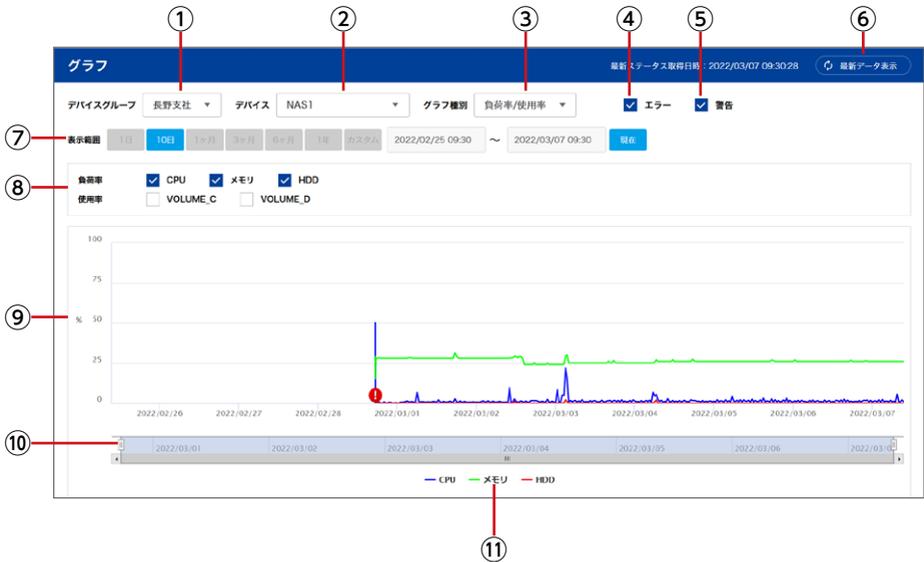
デバイス詳細画面



項目	内容				
① デバイスグループ名	デバイスグループ名が表示されます。 クリックすると、デバイスグループの詳細を表示します。				
② デバイス名	デバイス名が表示されます。 クリックすると、デバイスの詳細を表示します。				
③ 状態表示	デバイスにエラーがある場合は、 ! マークが表示されます。				
④ ステータス	<p>デバイスのステータスを表示します。 ステータス更新間隔はデバイスによって異なります。</p> <table border="1"> <tr> <td>通常</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> NAS : 30 分間隔 アクセスポイントとスイッチングハブ : 60 分間隔 </td> </tr> <tr> <td>異常 (イベント) 検知</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> すべてのデバイス : 1 分間隔で監視 </td> </tr> </table>	通常	<ul style="list-style-type: none"> NAS : 30 分間隔 アクセスポイントとスイッチングハブ : 60 分間隔 	異常 (イベント) 検知	<ul style="list-style-type: none"> すべてのデバイス : 1 分間隔で監視
通常	<ul style="list-style-type: none"> NAS : 30 分間隔 アクセスポイントとスイッチングハブ : 60 分間隔 				
異常 (イベント) 検知	<ul style="list-style-type: none"> すべてのデバイス : 1 分間隔で監視 				
⑤ デバイスメニュー	各項目の詳細情報を表示します。				
⑥ デバイス登録情報	デバイスの登録情報を表示します。				
⑦ 一覧に戻る	デバイス一覧画面に戻ります。				
⑧ グラフ (NAS のみ対応)	デバイスの稼働状況をグラフ表示します。 → 75 ページ				
⑨ イベント	デバイスのイベント一覧画面を表示します。 → 77 ページ				
⑩ 遠隔操作	遠隔操作の一覧画面を表示します。 → 84 ページ				

グラフ画面

※ NASのみサポートされています。その他のデバイス(アクセスポイント、スイッチングハブ)では表示されません。



項目	内容								
① デバイスグループ	グラフ表示したいデバイスが含まれるデバイスグループを選択します。								
② デバイス	グラフ表示したいデバイスを選択します。								
③ グラフの種類	表示したいグラフの種類を選択します。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>グラフ種類</th> <th>表示内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負荷率 / 使用率</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・CPUとメモリの負荷率 ・ストレージの使用率 </td> </tr> <tr> <td>ネットワーク</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ログオン人数 ・送信パケット数 ・受信パケット数 </td> </tr> <tr> <td>温度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・システム温度 ・HDD 内部温度 </td> </tr> </tbody> </table>	グラフ種類	表示内容	負荷率 / 使用率	<ul style="list-style-type: none"> ・CPUとメモリの負荷率 ・ストレージの使用率 	ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ログオン人数 ・送信パケット数 ・受信パケット数 	温度	<ul style="list-style-type: none"> ・システム温度 ・HDD 内部温度
	グラフ種類	表示内容							
	負荷率 / 使用率	<ul style="list-style-type: none"> ・CPUとメモリの負荷率 ・ストレージの使用率 							
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ログオン人数 ・送信パケット数 ・受信パケット数 								
温度	<ul style="list-style-type: none"> ・システム温度 ・HDD 内部温度 								
④ エラー	チェックを入れると、グラフ上にエラーイベントを表示します。エラーイベントは、 ! マークで表示されます。								

項目	内容				
⑤ 警告	チェックを入れると、グラフ上に警告イベントを表示します。 警告イベントは、  マークで表示されます。				
⑥ 最新データ表示	グラフ表示を最新のデータに更新します。				
⑦ 表示範囲	<p>グラフ表示する範囲を設定します。</p> <table border="1"> <tr> <td>1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年</td> <td>現在から選択した期間までの範囲を表示します。</td> </tr> <tr> <td>カスタム</td> <td>表示する範囲を任意に設定します。 「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。</td> </tr> </table>	1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年	現在から選択した期間までの範囲を表示します。	カスタム	表示する範囲を任意に設定します。 「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。
	1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年	現在から選択した期間までの範囲を表示します。			
カスタム	表示する範囲を任意に設定します。 「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。				
⑧ 表示項目	グラフ表示する項目を選択します。				
⑨ グラフ表示	データの推移をグラフで表示します。				
⑩ 期間設定	表示している期間をグレー色で示しています。 左右のハンドルを動かすと、表示期間を変更することができます。				
⑪ 凡例	グラフの凡例を示します。				

イベント一覧を見る

イベント一覧画面の表示方法

共通メニューの「イベント一覧」をクリックします。

The screenshot shows the AdminLink dashboard. The top navigation bar includes 'AdminLink', 'デバイス一覧', 'イベント一覧' (highlighted with a red box), and '遠隔操作一覧'. Below the navigation bar, the 'イベント一覧' page is displayed. It features a header with filters for 'デバイスグループ', 'デバイス', 'カテゴリ', and 'ステータス'. A table lists events with columns for 'デバイス', '発生日時', 'カテゴリ', 'ステータス', 'メッセージ', '詳細状況', 'メモ', and '詳細'. The table contains 6 rows of event data.

デバイス	発生日時	カテゴリ	ステータス	メッセージ	詳細状況	メモ	詳細
NAS1	2022/04/22 09:20:04	管理ツール	情報	エージェントによる初動化が実行されました。			
NAS2	2022/04/21 19:03:09	管理ツール	情報	設定が保存されました。			
NAS3	2022/04/21 17:34:41	遠隔操作	情報	遠隔操作「システムログのダウンロード」が完了しました。			
NAS4	2022/04/21 17:25:11	遠隔操作	情報	遠隔操作「ステータス更新」が完了しました。			
NAS5	2022/04/21 17:16:48	遠隔操作	エラー	遠隔操作「システムログのダウンロード」でエラーが発生しました。			
NAS6	2022/04/21 17:16:23	管理ツール	情報	設定が保存されました。			

MEMO

デバイス詳細画面から「イベント」をクリックして表示することもできます。その場合は、あらかじめそのデバイスだけのイベントがフィルタリングされて表示されます。

The screenshot shows the device detail page for 'NAS1'. The top navigation bar includes 'グラフ', 'イベント' (highlighted with a red box), and '遠隔操作'. The page displays system information in a table format.

システム	
製品シリーズ	NSB-75S4DS2シリーズ
製品型番	NSB-75S4T4DS2
製品シリアル	XXXXXXXXXX
ホスト名	NSB-75S
MACアドレス	XXXXXXXXXX
ネットワークグループ	ワークグループ
プロキシ設定	無効
マザーボードBIOSバージョン	Ver.1.10
NASツール	Ver. 4.91
エージェント	Ver. 1.00 [最新 Ver. 1.01]
Windowsアップデート	9件の更新が利用可能です。再起動が必要な場合があります。 [最終確認日時] 2022/03/04 11:25:51 [実施日] 1970/01/01

イベント一覧画面の見方

The screenshot shows the 'イベント一覧' (Event List) interface. It features a top navigation bar with a refresh button (12) and a search icon. Below the bar are several filter dropdowns: 'デバイスグループ' (1), 'デバイス' (2), 'カテゴリ' (3), and 'ステータス' (4). A checkbox for '対処待ち状態のみ' (5) is also present. A date range selector (7) shows '2022/04/21 09:57' to '2022/04/22 09:57'. A 'CSV出力' (8) button is located on the right. The main area is a table with columns for 'デバイス', '発生日時', 'カテゴリ', 'ステータス', 'メッセージ', '対処状況', 'メモ', and '詳細'. The table contains 10 rows of event data. A 'もっと見る' (11) button is at the bottom of the table. A 'もっと見る' (12) button is at the very bottom of the page.

デバイス	発生日時	カテゴリ	ステータス	メッセージ	対処状況	メモ	詳細
NAS1	2022/04/22 09:20:04	管理ツール	情報	エージェントによる初期化が実行されました。			
NAS2	2022/04/21 19:03:08	管理ツール	情報	設定が保存されました。			
NAS3	2022/04/21 17:34:41	遠隔操作	情報	遠隔操作「システムログのダウンロード」が完了しました。			
NAS4	2022/04/21 17:25:11	遠隔操作	情報	遠隔操作「ステータス更新」が完了しました。			
NAS5	2022/04/21 17:16:48	遠隔操作	エラー	遠隔操作「システムログのダウンロード」でエラーが発生しました。			🔍 🗑️
NAS6	2022/04/21 17:16:23	管理ツール	情報	設定が保存されました。			
NAS7	2022/04/21 17:08:00	サーバー	エラー	登録製品からの定期通知が届きませんでした。	対処待ち		🔍 🗑️
NAS8	2022/04/21 15:47:00	サーバー	エラー	登録製品からの定期通知が届きませんでした。	対処待ち		🔍 🗑️
NAS9	2022/04/21 13:31:00	サーバー	エラー	登録製品からの定期通知が届きませんでした。	対処待ち		🔍 🗑️
NAS10	2022/04/21 13:25:31	遠隔操作	エラー	遠隔操作「システムログのダウンロード」でエラーが発生しました。			🔍 🗑️

項目	内容
① デバイスグループ	イベントを表示したいデバイスが含まれるデバイスグループを選択します。
② デバイス	イベントを表示したいデバイスを選択します。
③ カテゴリ	表示するイベントの種類を選択します。
④ ステータス	表示するイベントのステータスを選択します。
⑤ 対処待ち状態のみ	チェックを入れると、「対処状況」が「対処待ち」になっているイベントのみ表示されます。
⑥ 最新データ表示	表示を最新のデータに更新します。

項目	内容		
⑦ 発生日時	一覧表示するイベントの範囲を設定します。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="328 284 507 371">1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年</td> <td data-bbox="507 284 1044 371">現在から選択した期間までの範囲を表示します。</td> </tr> </table>	1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年	現在から選択した期間までの範囲を表示します。
	1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年	現在から選択した期間までの範囲を表示します。	
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="328 371 507 467">カスタム</td> <td data-bbox="507 371 1044 467">表示する範囲を任意に設定します。「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。</td> </tr> </table>	カスタム	表示する範囲を任意に設定します。「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。	
カスタム	表示する範囲を任意に設定します。「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。		
⑧ CSV 出力	表示中のイベント一覧を CSV ファイルでダウンロードします。		
⑨ イベント一覧	イベントの一覧を表示します。		
⑩ イベント詳細	該当イベントの詳細を表示します。		
⑪ グラフ表示	該当イベントが発生する 1 日前からの状態をグラフで表示します。		
⑫ もっと見る	表示内容を増やします。		

遠隔操作をする

登録したデバイスを遠隔操作して再起動したり、ファームウェアアップデートなどをすることができます。

日時を指定して予約実行させることも可能です。

遠隔操作のタスクを登録する

1 共通メニューから「遠隔操作一覧」を選択します。



2 「遠隔操作一覧」画面が表示されますので、「遠隔操作登録」をクリックします。



3 以下の項目を設定し、「確認」をクリックします。

項目	内容
デバイスグループ	遠隔操作したいデバイスが所属するデバイスグループを選択します。
デバイス	遠隔操作したいデバイスを選択します。
遠隔操作	<p>遠隔操作の種類を選択します。表示されるメニューは選択しているデバイスにより異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 再起動／シャットダウン／ファームウェアアップデート／I'm here Windows 更新プログラムのインストール／PoE 再起動／設定変更（遠隔操作許可）／設定変更（設定ファイルアップロード許可）／設定変更（ログファイルアップロード許可）／設定変更（接続クライアントファイルアップロード許可）／設定変更（接続クライアントファイル自動アップロード間隔） <p>※ スマートフォンだと「ファームウェアアップデート」は選択できません。</p>
実行方法	<p>即時実行するか予約実行するか選択します。</p> <p>「予約実行」を選択した場合は、日時を選択します。</p>
アップデートモジュール	「遠隔操作」で「ファームウェアアップデート」を選択しているときに、アップデートファイルを指定します。
遠隔操作許可	許可する／許可しないを選択します。
設定ファイルアップロード許可	
ログファイルアップロード許可	

MEMO

「Windows 更新プログラムのインストール」の遠隔操作を実行で、更新に時間がかかる場合は、デバイスのステータスがエラーになる場合があります。その場合は時間を置いてデバイス一覧の画面更新を行ってください。

4 確認画面が表示されますので、「登録」をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 遠隔操作一覧

デバイスグループ一覧 ユーザーグループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

遠隔操作登録

デバイスグループ 長野支社

デバイス 5A1BL

遠隔操作 設定変更（ログファイルアップロード許可）

実行方法 即時実行

ログファイルアップロード許可 許可する（現在の設定値）

戻る 登録

遠隔操作のタスクが追加され、一覧に表示されます。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 遠隔操作一覧

デバイスグループ一覧 ユーザーグループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

遠隔操作一覧 画面更新

デバイスグループ すべて デバイス すべて 遠隔操作 すべて 状態 すべて + 遠隔操作登録

データ件数: 1件

デバイス	遠隔操作	実行方法	状態	実行開始日時	実行完了日時	登録日時
5A1BL	ログのアップロード	即時	エラー	-	-	2022/03/28 09:00:26

遠隔操作一覧画面の表示方法

共通メニューの「遠隔操作一覧」をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 遠隔操作一覧

デバイスグループ一覧 ユーザーグループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

デバイス一覧 画面更新

遠隔操作一覧

画面更新

デバイスグループ: すべて デバイス: すべて 遠隔操作: すべて 状態: 実行完了 + 遠隔操作登録

データ件数: 164件 (検索条件により155件に絞り込み)

デバイス	遠隔操作	実行方法	状態	実行開始日時	実行完了日時	登録日時
5A1BL	I'm here	即時	実行完了	2022/03/29 19:40:56	2022/03/29 19:40:56	2022/03/29 19:40:55
7A4BL	ログのアップロード	即時	実行完了	2022/03/29 09:27:14	2022/03/29 09:27:21	2022/03/29 09:27:12
7A4BL	ログのアップロード	即時	実行完了	2022/03/28 14:54:59	2022/03/28 14:55:06	2022/03/28 14:54:59
7A4BL	設定変更 (ログファイルアップロード許可)	即時	実行完了	2022/03/28 14:52:50	2022/03/28 14:52:50	2022/03/28 14:52:50
7A4BL	設定変更 (遠隔操作許可)	即時	実行完了	2022/03/28 14:49:47	2022/03/28 14:49:47	2022/03/28 14:49:45
5A1BL	ログのアップロード	即時	実行完了	2022/03/28 09:15:34	2022/03/28 09:15:34	2022/03/28 09:15:33
5A1BL	ステータス更新	即時	実行完了	2022/03/28 09:11:14	2022/03/28 09:11:14	2022/03/28 09:11:13
NAS1	ステータス更新	即時	実行完了	2022/03/26 14:45:14	2022/03/26 14:45:17	2022/03/26 14:45:14
NAS2	Windows更新プログラムのインストール	即時	実行完了	2022/03/26 14:43:56	2022/03/26 14:44:29	2022/03/26 14:43:55
NAS3	Windows更新プログラムのインストール	即時	実行完了	2022/03/26 14:25:56	2022/03/26 14:27:04	2022/03/26 14:25:55

もっと見る

MEMO

デバイス詳細画面から「遠隔操作」をクリックして表示することもできます。その場合は、あらかじめそのデバイスのみの遠隔操作一覧がフィルタリングされて表示されます。

長野支社

NAS1

グラフ イベント 遠隔操作

接続状態: 接続中 HDD健康レベル: -- 登録日: 2022/02/28 最新ステータス取得日時: 2022/03/04 15:30:41

死活監視: 有効 遠隔操作: 無効 保守契約: なし 備考: -

メイン

CPU・ファン

ネットワーク

ストレージ

バックアップ

UPS

追加アプリ

デバイス登録情報

一覧に戻る

システム

製品シリーズ	NSB-75S4DS2シリーズ	NASツール	Ver 4.91
製品型番	NSB-75S4T4DS2	エージェント	Ver 1.00 [更新 Ver 1.01]
製品シリアル		Windowsアップデート	9件の更新が利用可能です。再起動が必要な場合があります。 [最終確認日時] 2022/03/04 11:25:51 [実施日] 1970/01/01
ホスト名	NSB-75S		
MACアドレス			
ネットワークグループ	ワークグループ		
プロキシ設定	無効		
マザーボードBIOSバージョン	Ver 1.10		

遠隔操作一覧画面の見方

遠隔操作一覧

デバイスグループ: すべて | デバイス: すべて | 遠隔操作: すべて | 状態: 実行完了 | + 遠隔操作登録

データ件数: 164件 (検索条件により155件に絞り込み)

デバイス	遠隔操作	実行方法	状態	実行開始日時	実行完了日時	登録日時
5A1BL	I'm here	即時	実行完了	2022/03/29 19:40:56	2022/03/29 19:40:56	2022/03/29 19:40:55
7A4BL	ログのアップロード	即時	実行完了	2022/03/29 09:27:14	2022/03/29 09:27:21	2022/03/29 09:27:12
7A4BL	ログのアップロード	即時	実行完了	2022/03/28 14:54:59	2022/03/28 14:55:06	2022/03/28 14:54:59
7A4BL	設定変更 (ログファイルアップロード許可)	即時	実行完了	2022/03/28 14:52:50	2022/03/28 14:52:50	2022/03/28 14:52:50
7A4BL	設定変更 (遠隔操作許可)	即時	実行完了	2022/03/28 14:49:47	2022/03/28 14:49:47	2022/03/28 14:49:45
5A1BL	ログのアップロード	即時	実行完了	2022/03/28 09:15:34	2022/03/28 09:15:34	2022/03/28 09:15:33
5A1BL	ステータス更新	即時	実行完了	2022/03/28 09:11:14	2022/03/28 09:11:14	2022/03/28 09:11:13
NAS1	ステータス更新	即時	実行完了	2022/03/26 14:45:14	2022/03/26 14:45:17	2022/03/26 14:45:14
NAS2	Windows更新プログラムのインストール	即時	実行完了	2022/03/26 14:43:56	2022/03/26 14:44:29	2022/03/26 14:43:55
NAS3	Windows更新プログラムのインストール	即時	実行完了	2022/03/26 14:25:56	2022/03/26 14:27:04	2022/03/26 14:25:55

もっと見る

項目	内容
① デバイスグループ	イベントを表示したいデバイスが含まれるデバイスグループを選択します。
② デバイス	イベントを表示したいデバイスを選択します。
③ 遠隔操作	表示する遠隔操作の種類を選択します。
④ 状態	表示するデバイスの状態を選択します。
⑤ 画面更新	表示を最新のデータに更新します。
⑥ 遠隔操作登録	新たな遠隔操作タスクを登録します。 → 80 ページ「遠隔操作のタスクを登録する」
⑦ 遠隔操作一覧	登録されている遠隔操作タスクの一覧を表示します。
⑧ もっと見る	表示内容を増やします。

デバイス一覧画面の表示設定をする

デバイス一覧画面の表示項目を設定することができます。

1 デバイス一覧画面から「表示設定」をクリックします。

The screenshot shows the AdminLink interface for the 'デバイス一覧' (Device List) page. At the top, there are navigation tabs for 'デバイス一覧', 'イベント一覧', and '通報操作一覧'. Below the navigation, there are filters for '種類' (Type), 'シリーズ' (Series), 'デバイスグループ' (Device Group), and 'ステータス' (Status). A search bar is present with the text 'キーワード検索'. On the right side, there are buttons for '一括操作' (Batch Operation), '表示設定' (Display Settings), and 'CSV出力' (CSV Export). The '表示設定' button is highlighted with a red box. Below the buttons, there is a table with 14 rows of device information. The table columns are: 'デバイス' (Device), '種類' (Type), '接続状態' (Connection Status), '型番' (Model Number), '製品シリアル' (Product Serial), 'デバイスグループ' (Device Group), '最新ステータス取得日時' (Latest Status Acquisition Date/Time), and '備考' (Remarks).

デバイス	種類	接続状態	型番	製品シリアル	デバイスグループ	最新ステータス取得日時	備考
NAS1	NAS	切断	NSB-7A2T4BL		長野支社	2022/04/19 17:06:03	
NAS2	NAS	接続中	NSB-7A4T5BL		長野支社	2022/04/22 09:06:05	
NAS3	NAS	切断	NSB-9R4B12R3S6		長野支社	2022/03/26 16:17:15	
NAS4	AP	接続中	WAB-S1775		東京支社	2022/04/22 09:05:57	TEST1
NAS5	NAS	切断	NSB-7M5272CS6		長野支社	2022/03/25 15:46:39	
NAS6	NAS	切断	NSB-7S54T4DS2		長野支社	2022/04/07 13:30:29	
NAS7	NAS	切断	NSB-7S54T4DS6		長野支社	2022/04/06 11:00:33	

2 「表示設定」画面が表示されますので、表示順を設定します。

The screenshot shows the AdminLink interface for the '表示設定' (Display Settings) page. The page is divided into three main sections: '表示' (Display), '非表示' (Not Display), and '表示順' (Display Order). The '表示' section contains a list of items that are currently displayed, including 'デバイス', 'ステータス', '接続状態', '種類', '型番', '製品シリアル', 'デバイスグループ', '最新ステータス取得日時', and '備考'. The '非表示' section contains a list of items that are currently not displayed, including 'ホスト名', 'MACアドレス', 'IPアドレス', 'Windowsアップデート', 'ファームウェア名称', 'ファームウェアバージョン', 'エージェントバージョン', '死活監視', 'HDD (内蔵) 健康レベル', '保守契約有無', '保守契約番号', and '登録日'. The '表示順' section contains a list of three items, each with a dropdown menu and radio buttons for '昇順' (Ascending) and '降順' (Descending). The first item is 'デバイス', the second is 'すべて', and the third is 'すべて'. The '設定' (Settings) button is highlighted in blue.

<項目を非表示にしたい場合>

- ① 「表示」 欄から非表示にしたい項目を選択します。
- ②  をクリックします。



選択した項目が「非表示」欄に移動します。



<非表示の項目を表示したい場合>

- ① 「非表示」欄から表示したい項目を選択します。
- ②  をクリックします。



選択した項目が「表示」欄に移動します。



<表示順を手動で変更したい場合>

- ① 「表示」 欄から表示順を変更したい項目を選択します。
- ②  または  をクリックして順番を変更します。



3 設定が終わったら、「設定」をクリックします。



ユーザーを編集／削除する

- 1 「ユーザー一覧」画面から編集・削除したいユーザー名をクリックします。



- 2 ユーザー編集画面が表示されますので、「編集」または「削除」をクリックします。

削除する場合は、確認画面が表示されますので、「削除」をクリックします。



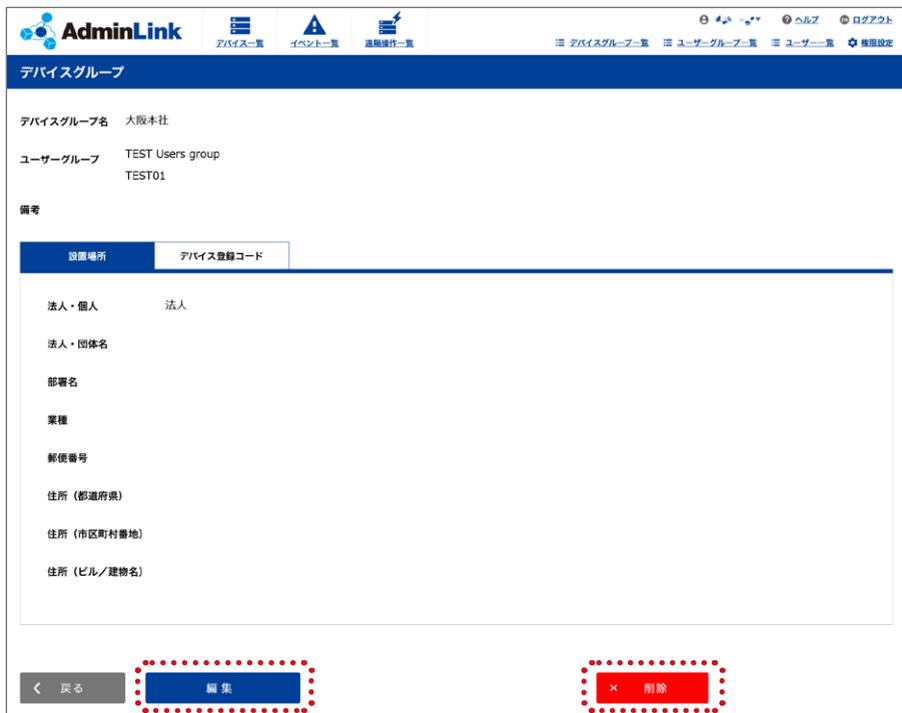
デバイスグループを削除・編集する

- 1 「デバイスグループ一覧」画面から編集・削除したいデバイスグループ名をクリックします。



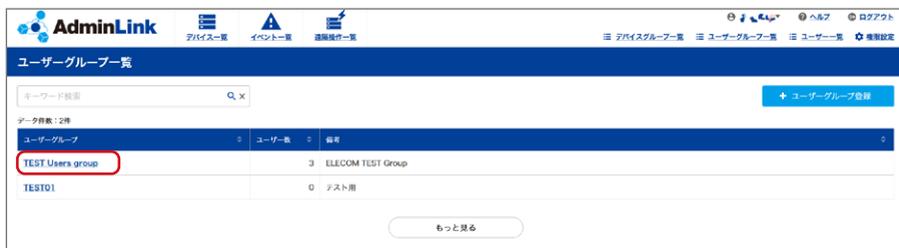
- 2 デバイスグループ編集画面が表示されますので、「編集」または「削除」をクリックします。

削除する場合は、確認画面が表示されますので、「削除」をクリックします。



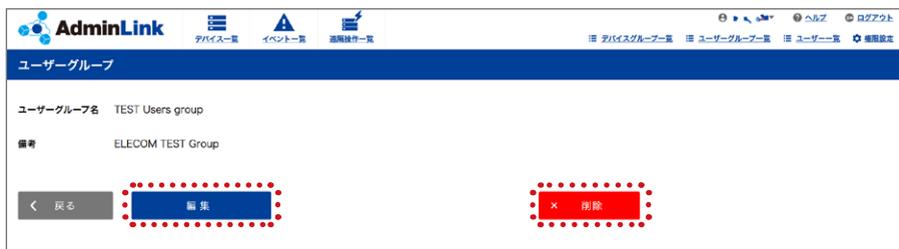
ユーザーグループを削除・編集する

- 1 グループ一覧リストから削除・編集したいグループ名をクリックします。



- 2 ユーザーグループ編集画面が表示されますので、「編集」または「削除」をクリックします。

削除する場合は、確認画面が表示されますので、「削除」をクリックします。



ユーザー種別によって、編集・削除できる権限がことなります。

管理者ユーザー	すべてのグループの編集／削除が可能です。
グループ管理者ユーザー	自身が所属するグループのみ編集が可能です。
一般ユーザー	編集／削除はできません。

デバイスを編集／削除する

- 1 「デバイス一覧」画面から編集・削除したいデバイス名をクリックします。

The screenshot shows the 'AdminLink' interface for the 'Device List' page. At the top, there are navigation tabs for 'デバイス一覧', 'イベント一覧', and '遠隔操作一覧'. Below the navigation, there are filters for '種類' (Type), 'シリーズ' (Series), 'デバイスグループ' (Device Group), and 'ステータス' (Status). A search bar is present with the text 'キーワード検索'. Below the filters, there is a table with 14 rows of device information. The first row, 'NAS1', is highlighted with a red box. The table columns include checkboxes, device names, status, model numbers, serial numbers, device groups, last update dates, and IDs.

デバイス	種別	接続状態	型番	製品シリアル	デバイスグループ	最新ステータス取得日時	備考
<input type="checkbox"/> NAS1	NAS	切断	NSB-7A2T4BL	[REDACTED]	長野支社	2022/04/19 17:06:03	
<input type="checkbox"/> NAS2	NAS	接続中	NSB-7A4T5BL	[REDACTED]	長野支社	2022/04/22 09:06:06	
<input type="checkbox"/> NAS3	NAS	切断	NSB-95R46T12RS6	[REDACTED]	長野支社	2022/03/26 18:17:15	
<input type="checkbox"/> NAS4	AP	接続中	WAD-S1775	[REDACTED]	東京支社	2022/04/22 09:05:57	TEST1
<input type="checkbox"/> NAS5	NAS	切断	NSB-7MS2T2CS6	[REDACTED]	長野支社	2022/03/25 15:40:39	
<input type="checkbox"/> NAS6	NAS	切断	NSB-7554T4DS2	[REDACTED]	長野支社	2022/04/07 13:30:29	

- 2 デバイスの詳細画面が表示されますので、「デバイス登録情報」をクリックします。

The screenshot shows the 'AdminLink' interface for the 'Device Detail' page. The page title is '長野支社 NAS1'. Below the title, there are tabs for 'グラフ', 'イベント', and '遠隔操作'. The main content area shows the device's status: '接続状態: 接続中', 'HDD健康レベル: --', '登録日: 2022/02/28', and '最新ステータス取得日時: 2022/03/04 15:30:41'. Below this, there are sections for '死活監視: 有効', '遠隔操作: 無効', '保守契約: なし', and '備考: --'. On the left, there is a sidebar with a menu. The 'デバイス登録情報' link is highlighted with a red box. The main content area shows the 'システム' (System) information in a table.

システム	
製品シリーズ	NSB-7554DS2シリーズ
製品型番	NSB-7554T4DS2
製品シリアル	[REDACTED]
ホスト名	NSB-755
MACアドレス	[REDACTED]
ネットワークグループ	ワークグループ
プロキシ設定	無効
マザーボードBIOSバージョン	Ver.1.10
稼働時間	3日22時間6分

NASツール	Ver.4.91
エージェント	Ver.1.00 [最新 Ver.1.01]
Windowsアップデート	9件の更新が利用可能です。再起動が必要な場合があります。 [最終確認日時] 2022/03/04 11:25:51 [実施日] 1970/01/01

サポートサービスについて

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

詳細は…

サポートポータルサイト「えれさぽ」へ



エレコム法人様サポートセンター

TEL: **0570-070-040**

【受付時間】 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 18:00 (月曜日～金曜日)
※祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く

ネットワークサポートにお電話される前に

お問い合わせの前に以下の内容をご用意ください。

- ・ 弊社製品の型番
- ・ ご質問内容 (症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

This product is designed for use in Japan only.

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

付録編

ライセンス情報	95
---------------	----

■CodeIgniter3

The MIT License (MIT)

Copyright (c) 2014 - 2017, British Columbia Institute of Technology

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

■Python2.7

A. HISTORY OF THE SOFTWARE

=====

Python was created in the early 1990s by Guido van Rossum at Stichting Mathematisch Centrum (CWI, see <http://www.cwi.nl>) in the Netherlands as a successor of a language called ABC. Guido remains Python's principal author, although it includes many contributions from others.

In 1995, Guido continued his work on Python at the Corporation for National Research Initiatives (CNRI, see <http://www.cnri.reston.va.us>) in Reston, Virginia where he released several versions of the software.

In May 2000, Guido and the Python core development team moved to BeOpen.com to form the BeOpen PythonLabs team. In October of the same year, the PythonLabs team moved to Digital Creations (now Zope Corporation, see <http://www.zope.com>). In 2001, the Python Software Foundation (PSF, see <http://www.python.org/psf/>) was formed, a non-profit organization created specifically to own Python-related Intellectual Property. Zope Corporation is a sponsoring member of the PSF.

All Python releases are Open Source (see <http://www.opensource.org> for the Open Source Definition). Historically, most, but not all, Python releases have also been GPL-compatible; the table below summarizes the various releases.

Release	Derived from	Year	Owner	GPL-compatible? (1)
0.9.0 thru 1.2		1991-1995	CWI	yes
1.3 thru 1.5.2	1.2	1995-1999	CNRI	yes
1.6	1.5.2	2000	CNRI	no
2.0	1.6	2000	BeOpen.com	no
1.6.1	1.6	2001	CNRI	yes (2)
2.1	2.0+1.6.1	2001	PSF	no
2.0.1	2.0+1.6.1	2001	PSF	yes
2.1.1	2.1+2.0.1	2001	PSF	yes
2.1.2	2.1.1	2002	PSF	yes
2.1.3	2.1.2	2002	PSF	yes
2.2 and above	2.1.1	2001-now	PSF	yes

Footnotes:

- (1) GPL-compatible doesn't mean that we're distributing Python under the GPL. All Python licenses, unlike the GPL, let you distribute a modified version without making your changes open source. The GPL-compatible licenses make it possible to combine Python with other software that is released under the GPL; the others don't.
- (2) According to Richard Stallman, 1.6.1 is not GPL-compatible, because its license has a choice of law clause. According to CNRI, however, Stallman's lawyer has told CNRI's lawyer that 1.6.1 is "not incompatible" with the GPL.

Thanks to the many outside volunteers who have worked under Guido's direction to make these releases possible.

B. TERMS AND CONDITIONS FOR ACCESSING OR OTHERWISE USING PYTHON

PYTHON SOFTWARE FOUNDATION LICENSE VERSION 2

- 1. This LICENSE AGREEMENT is between the Python Software Foundation ("PSF"), and the Individual or Organization ("Licensee") accessing and otherwise using this software ("Python") in source or binary form and its associated documentation.
- 2. Subject to the terms and conditions of this License Agreement, PSF hereby grants Licensee a nonexclusive, royalty-free, world-wide license to reproduce, analyze, test, perform and/or display publicly, prepare derivative works, distribute, and otherwise use Python alone or in any derivative version, provided, however, that PSF's License Agreement and PSF's notice of copyright, i.e., "Copyright (c) 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016 Python Software Foundation; All Rights Reserved" are retained in Python alone or in any derivative version prepared by Licensee.
- 3. In the event Licensee prepares a derivative work that is based on or incorporates Python or any part thereof, and wants to make the derivative work available to others as provided herein, then Licensee hereby agrees to include in any such work a brief summary of the changes made to Python.

4. PSF is making Python available to Licensee on an "AS IS" basis. PSF MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. BY WAY OF EXAMPLE, BUT NOT LIMITATION, PSF MAKES NO AND DISCLAIMS ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF PYTHON WILL NOT INFRINGE ANY THIRD PARTY RIGHTS.
5. PSF SHALL NOT BE LIABLE TO LICENSEE OR ANY OTHER USERS OF PYTHON FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOSS AS A RESULT OF MODIFYING, DISTRIBUTING, OR OTHERWISE USING PYTHON, OR ANY DERIVATIVE THEREOF, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY THEREOF.
6. This License Agreement will automatically terminate upon a material breach of its terms and conditions.
7. Nothing in this License Agreement shall be deemed to create any relationship of agency, partnership, or joint venture between PSF and Licensee. This License Agreement does not grant permission to use PSF trademarks or trade name in a trademark sense to endorse or promote products or services of Licensee, or any third party.
8. By copying, installing or otherwise using Python, Licensee agrees to be bound by the terms and conditions of this License Agreement.

BEOPEN.COM LICENSE AGREEMENT FOR PYTHON 2.0

BEOPEN PYTHON OPEN SOURCE LICENSE AGREEMENT VERSION 1

1. This LICENSE AGREEMENT is between BeOpen.com ("BeOpen"), having an office at 160 Saratoga Avenue, Santa Clara, CA 95051, and the Individual or Organization ("Licensee") accessing and otherwise using this software in source or binary form and its associated documentation ("the Software").
2. Subject to the terms and conditions of this BeOpen Python License Agreement, BeOpen hereby grants Licensee a non-exclusive, royalty-free, world-wide license to reproduce, analyze, test, perform and/or display publicly, prepare derivative works, distribute, and otherwise use the Software alone or in any derivative version, provided, however, that the BeOpen Python License is retained in the Software, alone or in any derivative version prepared by Licensee.

3. BeOpen is making the Software available to Licensee on an "AS IS" basis. BEOPEN MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. BY WAY OF EXAMPLE, BUT NOT LIMITATION, BEOPEN MAKES NO AND DISCLAIMS ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF THE SOFTWARE WILL NOT INFRINGE ANY THIRD PARTY RIGHTS.

4. BEOPEN SHALL NOT BE LIABLE TO LICENSEE OR ANY OTHER USERS OF THE SOFTWARE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOSS AS A RESULT OF USING, MODIFYING OR DISTRIBUTING THE SOFTWARE, OR ANY DERIVATIVE THEREOF, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY THEREOF.

5. This License Agreement will automatically terminate upon a material breach of its terms and conditions.

6. This License Agreement shall be governed by and interpreted in all respects by the law of the State of California, excluding conflict of law provisions. Nothing in this License Agreement shall be deemed to create any relationship of agency, partnership, or joint venture between BeOpen and Licensee. This License Agreement does not grant permission to use BeOpen trademarks or trade names in a trademark sense to endorse or promote products or services of Licensee, or any third party. As an exception, the "BeOpen Python" logos available at <http://www.pythonlabs.com/logos.html> may be used according to the permissions granted on that web page.

7. By copying, installing or otherwise using the software, Licensee agrees to be bound by the terms and conditions of this License Agreement.

CNRI LICENSE AGREEMENT FOR PYTHON 1.6.1

1. This LICENSE AGREEMENT is between the Corporation for National Research Initiatives, having an office at 1895 Preston White Drive, Reston, VA 20191 ("CNRI"), and the Individual or Organization ("Licensee") accessing and otherwise using Python 1.6.1 software in source or binary form and its associated documentation.

2. Subject to the terms and conditions of this License Agreement, CNRI hereby grants Licensee a nonexclusive, royalty-free, world-wide license to reproduce, analyze, test, perform and/or display publicly, prepare derivative works, distribute, and otherwise use Python 1.6.1 alone or in any derivative version, provided, however, that CNRI's

License Agreement and CNRI's notice of copyright, i.e., "Copyright (c) 1995-2001 Corporation for National Research Initiatives; All Rights Reserved" are retained in Python 1.6.1 alone or in any derivative version prepared by Licensee. Alternately, in lieu of CNRI's License Agreement, Licensee may substitute the following text (omitting the quotes): "Python 1.6.1 is made available subject to the terms and conditions in CNRI's License Agreement. This Agreement together with Python 1.6.1 may be located on the Internet using the following unique, persistent identifier (known as a handle): 1895.22/1013. This Agreement may also be obtained from a proxy server on the Internet using the following URL: <http://hdl.handle.net/1895.22/1013>".

3. In the event Licensee prepares a derivative work that is based on or incorporates Python 1.6.1 or any part thereof, and wants to make the derivative work available to others as provided herein, then Licensee hereby agrees to include in any such work a brief summary of the changes made to Python 1.6.1.

4. CNRI is making Python 1.6.1 available to Licensee on an "AS IS" basis. CNRI MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. BY WAY OF EXAMPLE, BUT NOT LIMITATION, CNRI MAKES NO AND DISCLAIMS ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF PYTHON 1.6.1 WILL NOT INFRINGE ANY THIRD PARTY RIGHTS.

5. CNRI SHALL NOT BE LIABLE TO LICENSEE OR ANY OTHER USERS OF PYTHON 1.6.1 FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOSS AS A RESULT OF MODIFYING, DISTRIBUTING, OR OTHERWISE USING PYTHON 1.6.1, OR ANY DERIVATIVE THEREOF, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY THEREOF.

6. This License Agreement will automatically terminate upon a material breach of its terms and conditions.

7. This License Agreement shall be governed by the federal intellectual property law of the United States, including without limitation the federal copyright law, and, to the extent such U.S. federal law does not apply, by the law of the Commonwealth of Virginia, excluding Virginia's conflict of law provisions. Notwithstanding the foregoing, with regard to derivative works based on Python 1.6.1 that incorporate non-separable material that was previously distributed under the GNU General Public License (GPL), the law of the Commonwealth of Virginia shall govern this License Agreement only as to issues arising under or with respect to Paragraphs 4, 5, and 7 of this License Agreement. Nothing in this License Agreement shall be deemed to create any relationship of

agency, partnership, or joint venture between CNRI and Licensee. This License Agreement does not grant permission to use CNRI trademarks or trade name in a trademark sense to endorse or promote products or services of Licensee, or any third party.

8. By clicking on the "ACCEPT" button where indicated, or by copying, installing or otherwise using Python 1.6.1, Licensee agrees to be bound by the terms and conditions of this License Agreement.

ACCEPT

CWI LICENSE AGREEMENT FOR PYTHON 0.9.0 THROUGH 1.2

Copyright (c) 1991 - 1995, Stichting Mathematisch Centrum Amsterdam, The Netherlands. All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Stichting Mathematisch Centrum or CWI not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission.

STICHTING MATHEMATISCH CENTRUM DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS, IN NO EVENT SHALL STICHTING MATHEMATISCH CENTRUM BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

■ AWS IoT Device SDK for Python

Apache License

Version 2.0, January 2004

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

■ AWS IoT SDK for C++ v2

Copyright Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved.
SPDX-License-Identifier: Apache-2.0.

```
#####  
#####
```

Apache License
Version 2.0, January 2004

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition,

"submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications,

or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

#####

■ AWS C SDK for Internet of Things Service

Copyright 2010-2015 Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved.

This product includes software developed by Amazon Inc (<http://www.amazon.com/>).

THIRD PARTY COMPONENTS

This software includes third party software subject to the following licensing:

- Embedded C MQTT Client - From the Eclipse Paho Project - EPL v1.0
- mbedTLS (external library, included in tarball or downloaded separately) - Apache 2.0
- jsmn (JSON Parsing) - MIT
- cURL (hostname verification) - MIT

#####

Apache License
Version 2.0, January 2004

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an

example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a

display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

#####

Components are made available under the terms of the Eclipse Public License v1.0 and Eclipse Distribution License v1.0 which accompany this distribution.

The Eclipse Public License is available at <http://www.eclipse.org/legal/epl-v10.html> and the Eclipse Distribution License is available at <http://www.eclipse.org/org/documents/edl-v10.php>.

```
#####
#####
```

Copyright (C) 2012, iSEC Partners.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

```
#####
#####
```

```
Project      - _----- _
              __|_|||_ \|
              / _|||_) ||
              |(_|||_ <|_
              \_||\_/||\|_||
```

Copyright (C) 1998 - 2011, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>, et al.

This software is licensed as described in the file COPYING, which you should have received as part of this distribution. The terms are also available at <http://curl.haxx.se/docs/copyright.html>.

You may opt to use, copy, modify, merge, publish, distribute and/or sell copies of the Software, and permit persons to whom the Software is furnished to do so, under the terms of the COPYING file.

This software is distributed on an "AS IS" basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, either express or implied.

#####

Copyright (c) 2010 Serge A. Zaitsev

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

#####



ネットワーク機器リモート管理サービス
アドミリンク ユーザーズマニュアル

発行 エレコム株式会社